

令和元年度

農業・農村基本計画意向調査結果

(農家意向調査)

調査概要

(1) 目的

妙高市農業・農村基本計画の策定にあたり、現状と課題を整理するため、農業者への意向調査を実施する。

(2) 実施期間 令和元年7月12日(金)～令和元年7月31日(水)

(3) 回収状況

・配布数	400戸
・回答者	223戸
・回収率	55.75%

新潟県妙高市

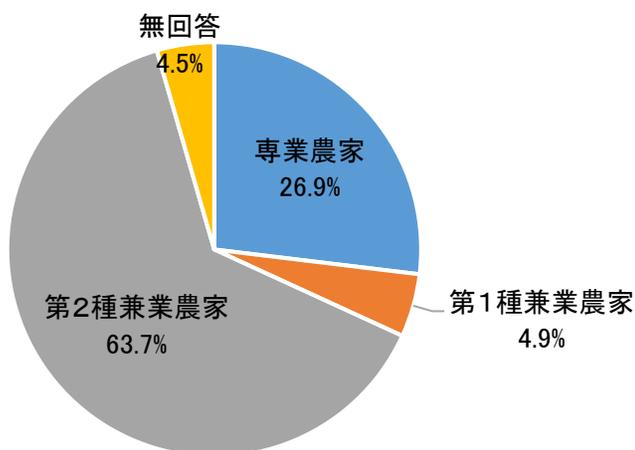
＜＜あなたの家の農業経営について、おたずねします＞＞

問1 あなたの家は、専業農家・兼業農家のどちらですか。

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答			
専業農家	60	26.9	26	23.6	8	27.6	5	38.5	20	31.3	1	14.3
第1種兼業農家	11	4.9	7	6.4	0	0.0	0	0.0	3	4.7	1	14.3
第2種兼業農家	142	63.7	71	64.6	21	72.4	8	61.5	38	59.4	4	57.1
無回答	10	4.5	6	5.5	0	0.0	0	0.0	3	4.7	1	14.3

専業・兼業別



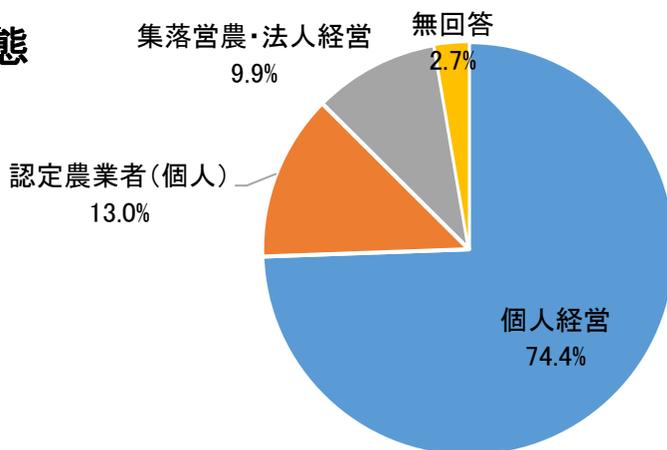
・第2種兼業農家(兼業所得のほうが農業所得よりも多い)が全体で63.7%、地区別にみてもそれぞれ50%以上となっている。

問2 あなたの家は、どの経営形態に該当しますか。

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答			
個人経営	166	74.4	78	70.9	24	82.8	12	92.3	48	75.0	4	57.1
認定農業者(個人)	29	13.0	14	12.7	3	10.3	1	7.7	10	15.6	1	14.3
集落営農・法人経営	22	9.9	15	13.6	2	6.9	0	0.0	4	6.3	1	14.3
無回答	6	2.7	3	2.7	0	0.0	0	0.0	2	3.1	1	14.3

経営形態



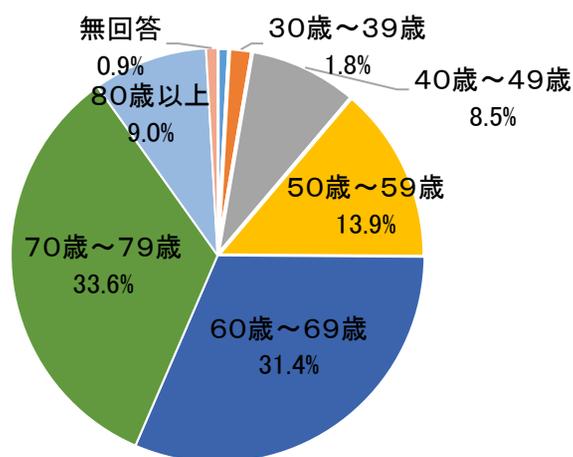
・7割が個人経営であり、認定農業者や法人(担い手)以外の個人経営が4分の3を占めている。

問3 あなたの家の年間農業従事日数が最多のかたの年齢は、何歳ですか。

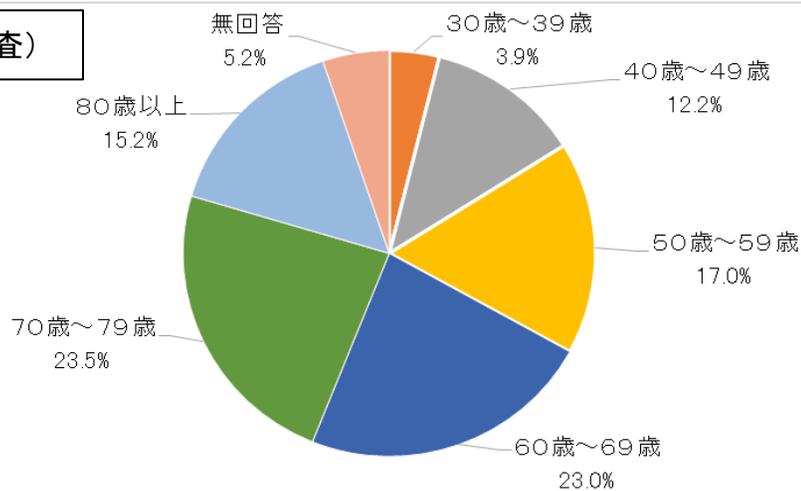
(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
29歳以下	2	0.9	2	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30歳～39歳	4	1.8	2	1.8	1	3.5	0	0.0	1	1.6	0	0.0
40歳～49歳	19	8.5	8	7.3	2	6.9	0	0.0	8	12.5	1	14.3
50歳～59歳	31	13.9	18	16.4	5	17.2	1	7.7	7	10.9	0	0.0
60歳～69歳	70	31.4	34	30.9	8	27.6	7	53.9	19	29.7	2	28.6
70歳～79歳	75	33.6	39	35.5	10	34.5	4	30.8	20	31.3	2	28.6
80歳以上	20	9.0	7	6.4	3	10.3	1	7.7	8	12.5	1	14.3
無回答	2	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6	1	14.3

経営主体の年齢



参考(H27調査)



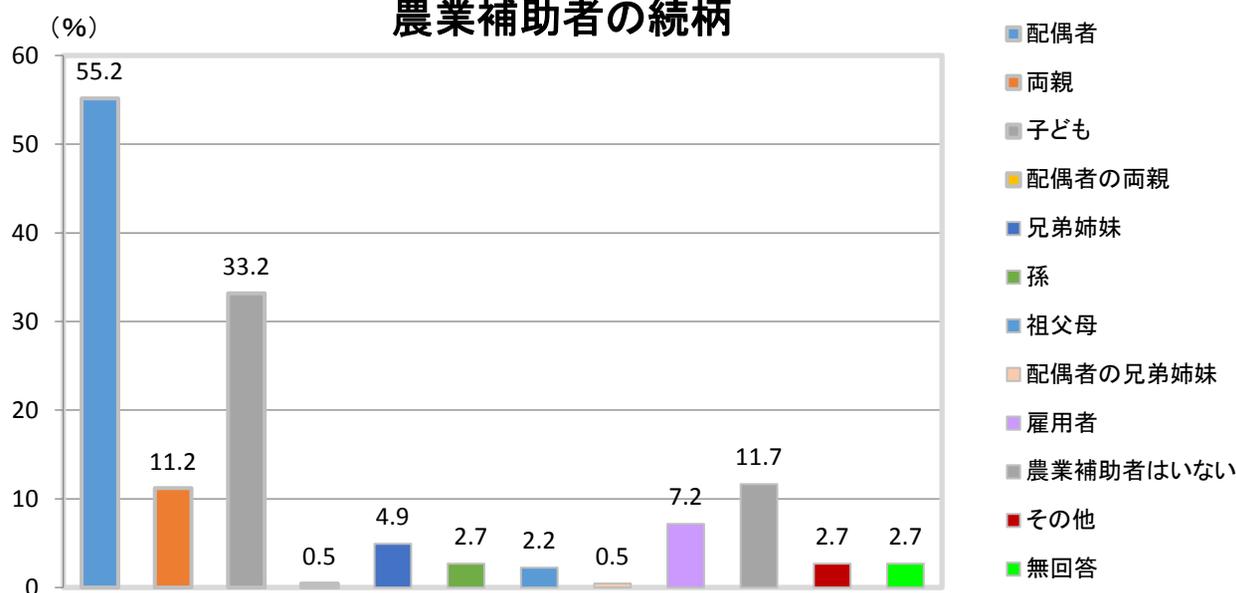
- ・経営主体の年齢は、「70歳～79歳」が33.6%最も高く、次いで「60歳～69歳」が31.4%となっている。
- ・H27と比較すると、60歳以上の割合が8ポイントほど増加し、4分の3ほどを占めている。

問4 あなたの家の年間農業従事日数が最多のかた以外で、農業に従事しているかた(農業補助者)はどなたですか。(該当するもの全て)

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
配偶者	123	55.2	63	57.3	18	62.1	5	38.5	33	51.6	4	57.1
両親	25	11.2	11	10.0	2	6.9	1	7.7	11	17.2	0	0.0
子ども	74	33.2	43	39.1	5	17.2	4	30.8	20	31.3	2	28.6
配偶者の両親	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6	0	0.0
兄弟姉妹	11	4.9	5	4.6	3	10.3	1	7.7	2	3.1	0	0.0
孫	6	2.7	4	3.6	1	3.5	0	0.0	1	1.6	0	0.0
祖父母	5	2.2	2	1.8	0	0.0	0	0.0	3	4.7	0	0.0
配偶者の兄弟姉妹	1	0.5	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
雇用者	16	7.2	6	5.5	1	3.5	1	7.7	8	12.5	0	0.0
農業補助者はいない	26	11.7	10	9.1	3	10.3	3	23.1	9	14.1	1	14.3
その他	6	2.7	3	2.7	1	3.5	1	7.7	1	1.6	0	0.0
無回答	6	2.7	1	0.9	2	6.9	0	0.0	1	1.6	2	28.6

農業補助者の続柄



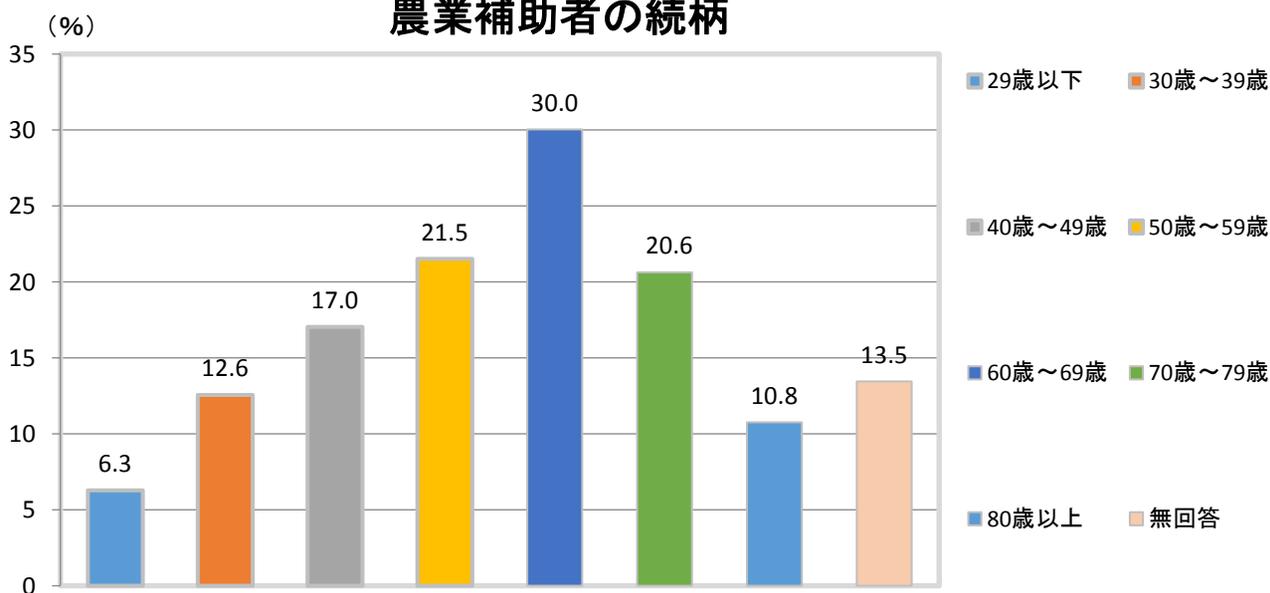
・配偶者が最も多く、次いで子どもが多い結果となった。

問5 問4の農業補助者の年齢は、何歳ですか。(該当するもの全て)

(単位:人、%)

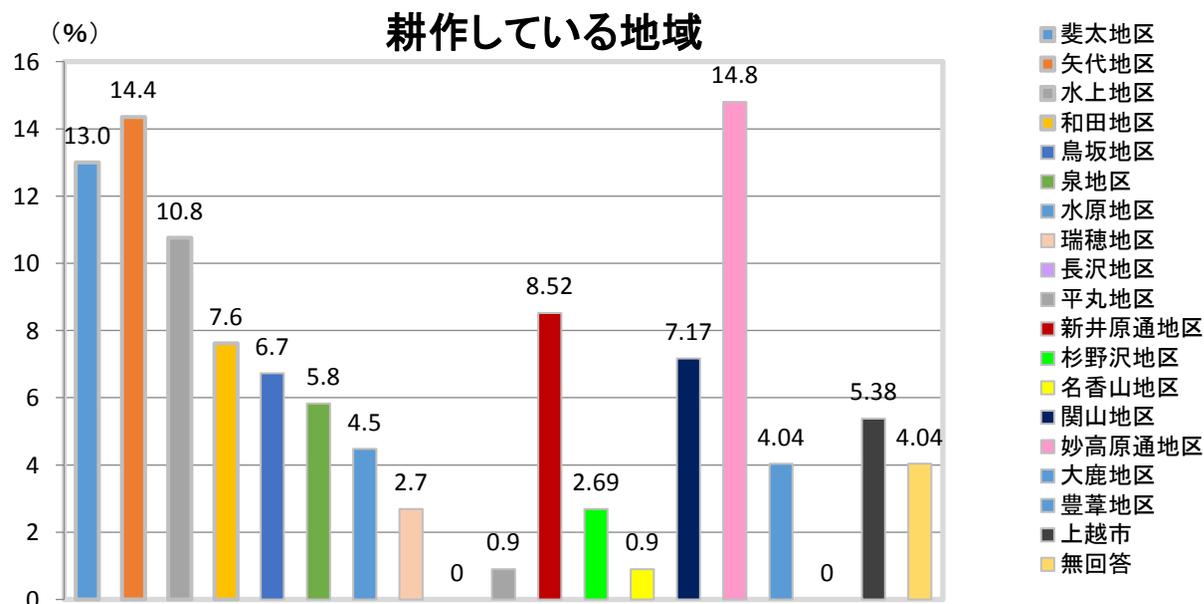
項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
29歳以下	14	6.3	10	9.1	0	0.0	0	0.0	4	6.3	0	0.0
30歳～39歳	28	12.6	16	14.6	4	13.8	3	23.1	5	7.8	0	0.0
40歳～49歳	38	17.0	23	20.9	3	10.3	2	15.4	9	14.1	1	14.3
50歳～59歳	48	21.5	25	22.7	7	24.1	0	0.0	14	21.9	2	28.6
60歳～69歳	67	30.0	34	30.9	11	37.9	4	30.8	16	25.0	2	28.6
70歳～79歳	46	20.6	27	24.6	5	17.2	2	15.4	12	18.8	0	0.0
80歳以上	24	10.8	9	8.2	3	10.3	0	0.0	11	17.2	1	14.3
無回答	30	13.5	7	6.4	3	10.3	4	30.8	14	21.9	2	28.6

農業補助者の続柄



- ・60代が30%と最も多く、次いで50代、70代と続く結果となった。
- ・40代以下の割合は36%ほどとなった。

問6 あなたはどちらの地域で耕作を行っていますか。(該当するもの全て)



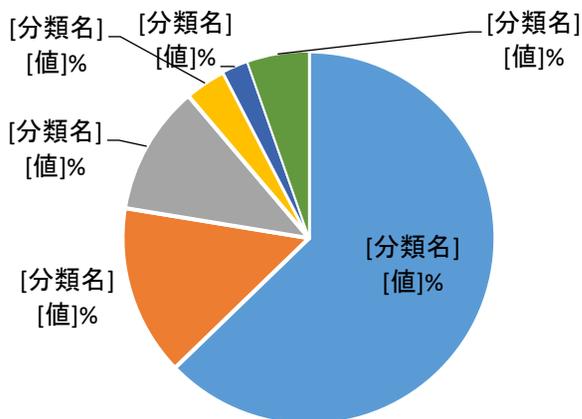
- ・妙高原通、矢代、斐太と比較的ほ場整備が進んでおり耕作しやすい地域が多くなった。

問7 経営耕地面積は、どれくらいですか。

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
0.3ha～4.0ha未満	140	62.8	75	68.2	17	58.6	9	69.2	37	57.8	2	28.6
4.0ha～8.0ha未満	33	14.8	17	15.5	4	13.8	1	7.7	8	12.5	3	42.9
8.0ha～20.0ha未満	25	11.2	10	9.1	5	17.2	1	7.7	9	14.1	0	0.0
20.0ha～40.0ha未満	8	3.6	1	0.9	2	6.9	0	0.0	5	7.8	0	0.0
40.0ha以上	5	2.2	3	2.7	0	0.0	0	0.0	2	3.1	0	0.0
無回答	12	5.4	4	3.6	1	3.5	2	15.4	3	4.7	2	28.6

経営耕地面積



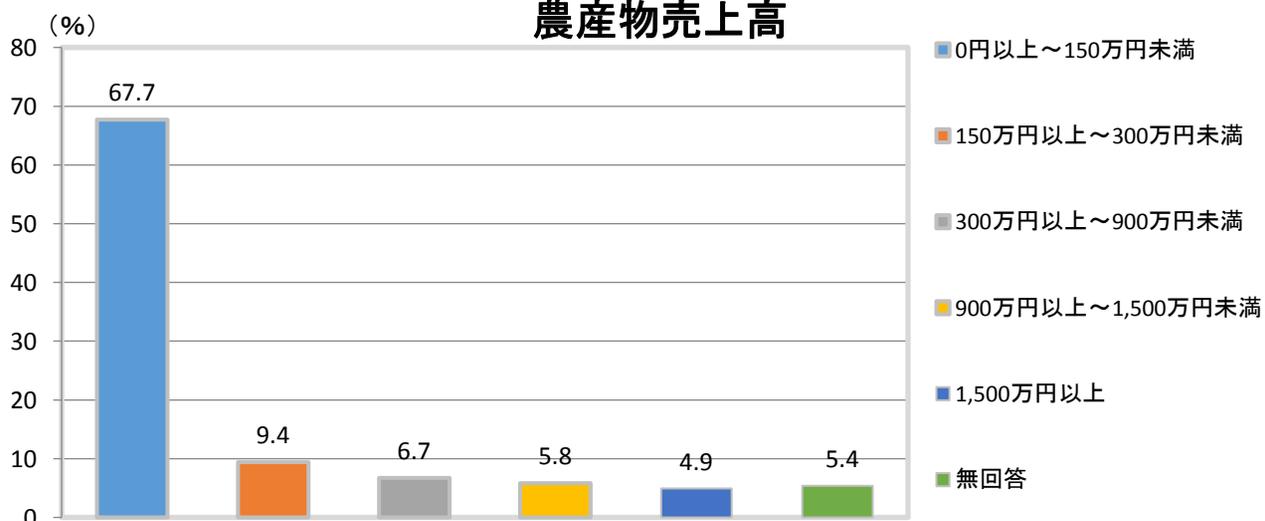
・4.0ha未満の割合が6割以上を占める結果となった。

問8 農産物の売上は、どれくらいですか。

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
0円以上～150万円未満	151	67.7	76	69.1	22	75.9	9	69.2	40	62.5	4	57.1
150万円以上～300万円未満	21	9.4	10	9.1	3	10.3	0	0.0	8	12.5	0	0.0
300万円以上～900万円未満	15	6.7	9	8.2	0	0.0	1	7.7	4	6.3	1	14.3
900万円以上～1,500万円未満	13	5.8	7	6.4	2	6.9	0	0.0	4	6.3	0	0.0
1,500万円以上	11	4.9	6	5.5	1	3.5	0	0.0	4	6.3	0	0.0
無回答	12	5.4	2	1.8	1	3.5	3	23.1	4	6.3	2	28.6

農産物売上高



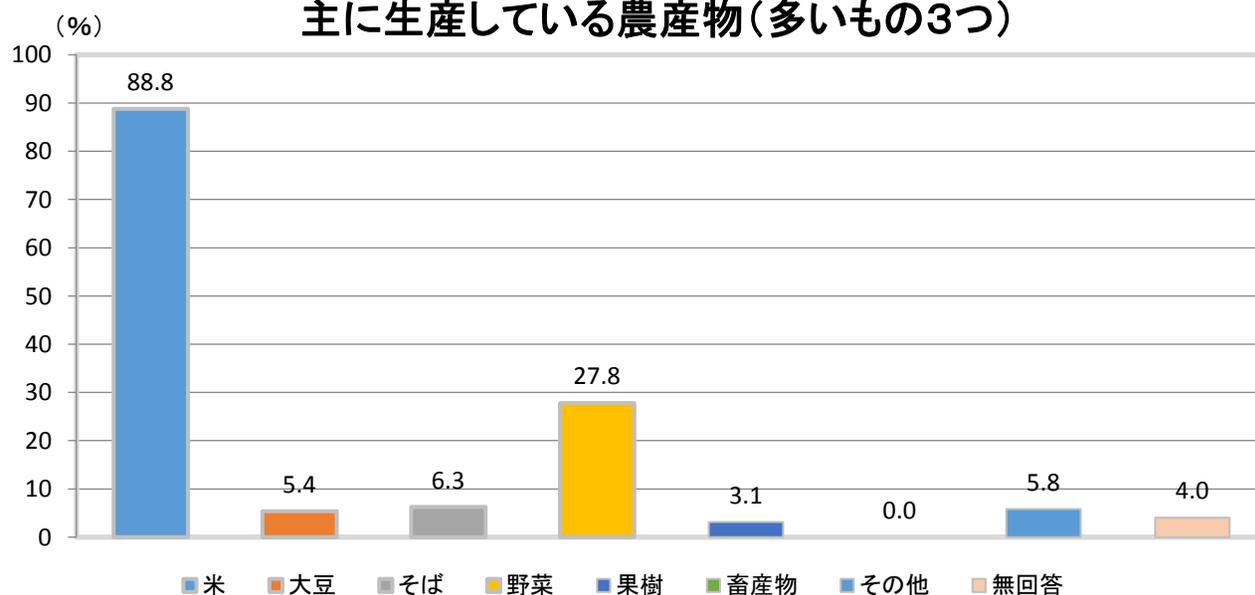
・「150万円未満」が67.7%と最も高く、次いで「150万円以上～300万円未満」が9.4%となっている。

問9 主に、どのような農産物を生産していますか。(生産量の多いものを3つ)

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
米	198	88.8	100	90.9	26	89.7	9	69.2	58	90.6	5	71.4
大豆	12	5.4	7	6.4	3	10.3	0	0.0	1	1.6	1	14.3
そば	14	6.3	4	3.6	2	6.9	2	15.4	6	9.4	0	0.0
野菜	62	27.8	27	24.6	7	24.1	5	38.5	22	34.4	1	14.3
果樹	7	3.1	7	6.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
畜産物	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	13	5.8	5	4.6	2	6.9	0	0.0	6	9.4	0	0.0
無回答	9	4.0	3	2.7	0	0.0	2	15.4	2	3.1	2	28.6

主に生産している農産物(多いもの3つ)



・「米」が88.8%と最も多く、次いで「野菜」が27.8%、「そば」が6.3%となっている。

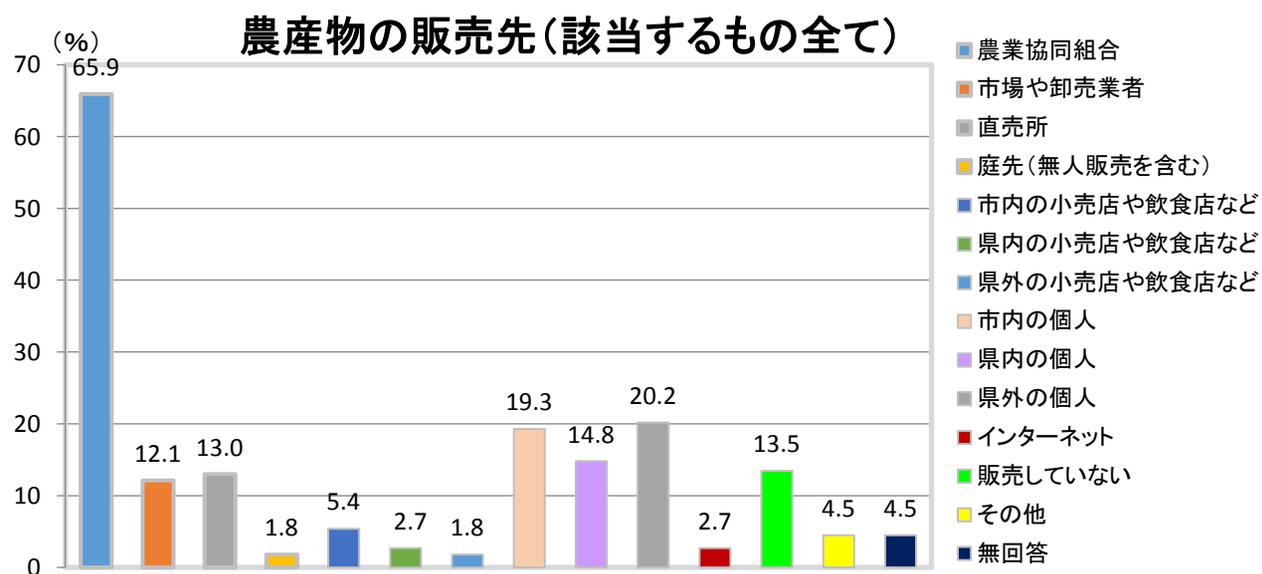
【主なその他意見】

- ・山菜
- ・キノコ
- ・加工品

問10 農産物の販売先(販売場所)は、どこですか。(該当するもの全て)

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
農業協同組合	147	65.9	74	67.3	20	69.0	5	38.5	45	70.3	3	42.9
市場や卸売業者	27	12.1	16	14.6	2	6.9	0	0.0	8	12.5	1	14.3
直売所	29	13.0	13	11.8	6	20.7	0	0.0	10	15.6	0	0.0
庭先(無人販売を含む)	4	1.8	2	1.8	1	3.5	0	0.0	1	1.6	0	0.0
市内の小売店や飲食店など	12	5.4	7	6.4	0	0.0	0	0.0	5	7.8	0	0.0
県内の小売店や飲食店など	6	2.7	4	3.6	2	6.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
県外の小売店や飲食店など	4	1.8	2	1.8	2	6.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
市内の個人	43	19.3	17	15.5	6	20.7	4	30.8	14	21.9	2	28.6
県内の個人	33	14.8	14	12.7	3	10.3	1	7.7	13	20.3	2	28.6
県外の個人	45	20.2	21	19.1	4	13.8	1	7.7	17	26.6	2	28.6
インターネット	6	2.7	3	2.7	1	3.5	0	0.0	2	3.1	0	0.0
販売していない	30	13.5	16	14.6	2	6.9	4	30.8	8	12.5	0	0.0
その他	10	4.5	5	4.6	3	10.3	1	7.7	1	1.6	0	0.0
無回答	10	4.5	3	2.7	0	0.0	2	15.4	3	4.7	2	28.6



・「農業協同組合」が65.9%と最も高く、次いで「県外の個人」が20.2%、「市内の個人」が19.3%となっている。

【主なその他意見】

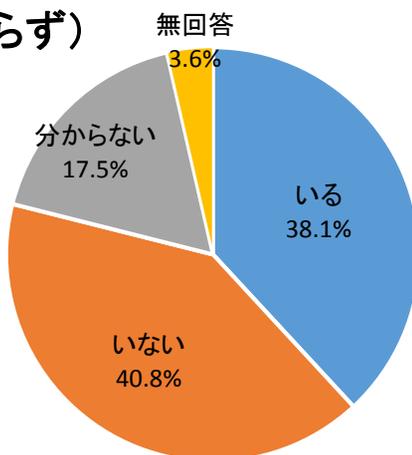
- ・県内の会社、食堂

問11 後継ぎはいますか。(農業に限らず)

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答			
いる	85	38.1	43	39.1	11	37.9	4	30.8	25	39.1	2	28.6
いない	91	40.8	43	39.1	14	48.3	5	38.5	25	39.1	4	57.1
分からない	39	17.5	21	19.1	3	10.3	3	23.1	12	18.8	0	0.0
無回答	8	3.6	3	2.7	1	3.5	1	7.7	2	3.1	1	14.3

後継ぎの有無(農業に限らず)



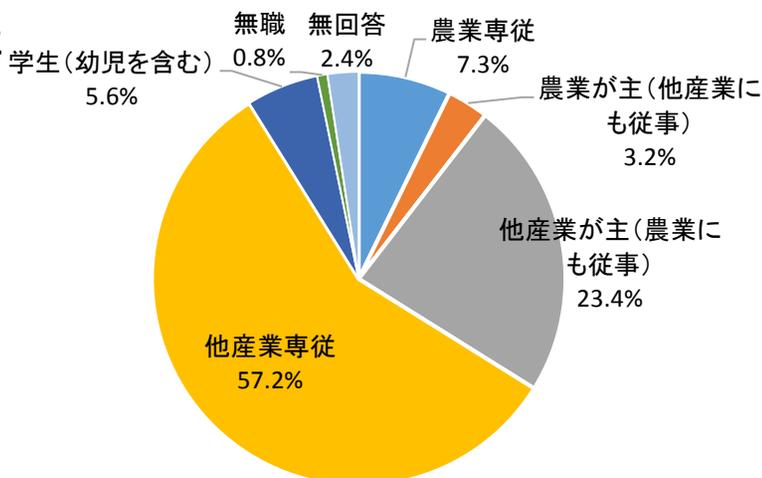
・農業に限らず、後継ぎが「いる」が38.1%となっている。

問12 後継ぎの仕事は、何ですか。 ※問11で後継ぎが「いる」、「分からない」と回答した方のみ

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答			
農業専従	9	7.3	6	9.4	2	14.3	0	0.0	1	2.7	0	0.0
農業が主(他産業にも従事)	4	3.2	2	3.1	1	7.1	0	0.0	1	2.7	0	0.0
他産業が主(農業にも従事)	29	23.4	13	20.3	3	21.4	2	28.6	10	27.0	1	50.0
他産業専従	71	57.3	36	56.3	7	50.0	5	71.4	22	59.5	1	50.0
学生(幼児を含む)	7	5.7	5	7.8	1	7.1	0	0.0	1	2.7	0	0.0
無職	1	0.8	1	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	3	2.4	1	1.6	0	0.0	0	0.0	2	5.4	0	0.0

後継ぎの仕事



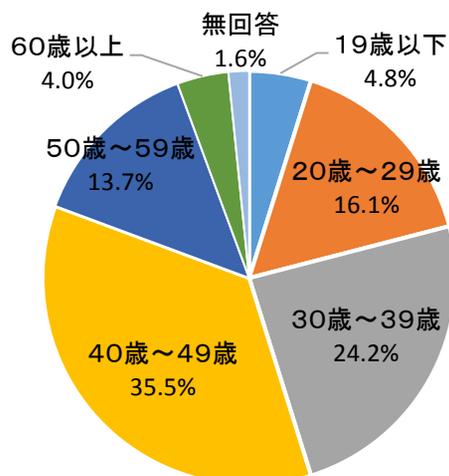
・「他産業専従」が57.2%と最も高く、次いで「他産業が主(農業にも従事)」が23.4%となっている。

問13 後継ぎの年齢は、何歳ですか。 ※問11で後継ぎが「いる」、「分からない」と回答した方のみ

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
19歳以下	6	4.8	4	6.3	1	7.1	0	0.0	1	2.7	0	0.0
20歳～29歳	20	16.1	12	18.8	0	0.0	0	0.0	8	21.6	0	0.0
30歳～39歳	30	24.2	14	21.9	4	28.6	4	57.1	8	21.6	0	0.0
40歳～49歳	44	35.5	25	39.1	4	28.6	3	42.9	11	29.7	1	50.0
50歳～59歳	17	13.7	6	9.4	3	21.4	0	0.0	7	18.9	1	50.0
60歳以上	5	4.0	2	3.1	2	14.3	0	0.0	1	2.7	0	0.0
無回答	2	1.6	1	1.6	0	0.0	0	0.0	1	2.7	0	0.0

後継ぎの年齢



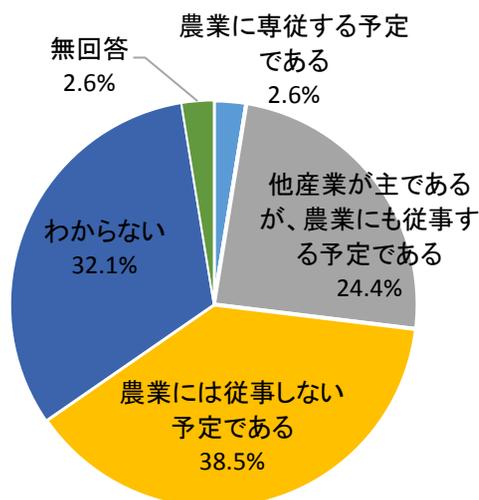
・「40歳～49歳」が35.5%と最も高く、次いで「30歳～39歳」が24.2%となっている。

問14 問12で「④他産業専従」又は「⑤学生」とお答えのかたに、おたずねします。
 将来、後継ぎが農業をどの程度行う予定ですか。

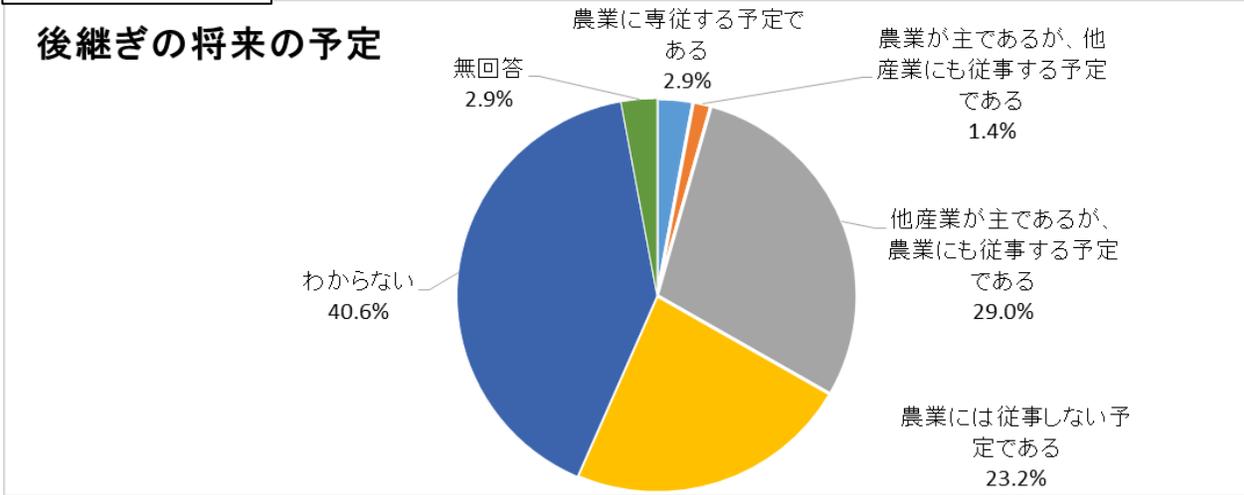
(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
農業に専従する予定である	2	2.6	1	2.4	0	0.0	0	0.0	1	4.4	0	0.0
農業が主であるが、他産業にも従事する予定である	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
他産業が主であるが、農業にも従事する予定である	19	24.4	11	26.8	1	12.5	0	0.0	7	30.4	0	0.0
農業には従事しない予定である	30	38.5	16	39.0	3	37.5	2	40.0	9	39.1	0	0.0
わからない	25	32.1	12	29.3	4	50.0	3	60.0	6	26.1	0	0.0
無回答	2	2.6	1	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0

後継ぎの将来の予定



参考(H27調査)



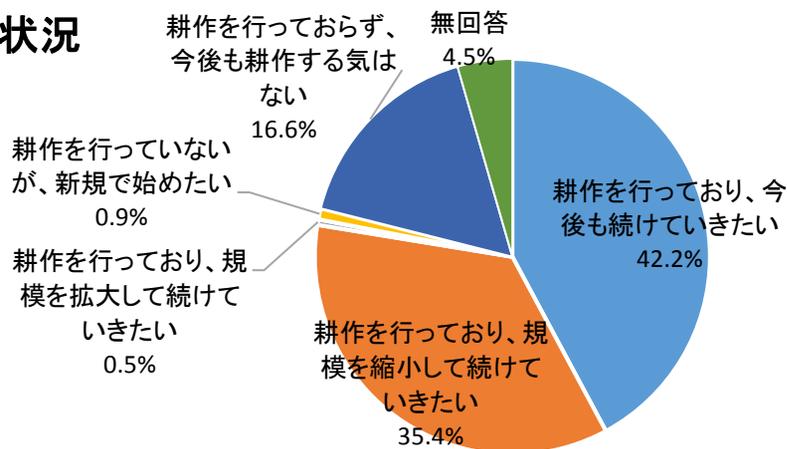
- ・「農業には従事しない予定である」が38.5%と最も高く、H27と比較すると15ポイントほど増加している。
- ・一方「農業にも従事する予定」の割合は24.4%で、H27と比較するとおよそ5ポイント減少している。
- ・農業に少なからず従事する予定である割合は27%となっている。

問15 畑の利用状況についてお聞きします。現在、畑での耕作を行っていますか。
また、今後も畑での耕作を続けていく意向はありますか。

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
耕作を行っており、今後も続けていきたい	94	42.2	50	45.5	7	24.1	7	53.9	27	42.2	3	42.9
耕作を行っており、規模を縮小して続けていきたい	79	35.4	37	33.6	13	44.8	6	46.2	22	34.4	1	14.3
耕作を行っており、規模を拡大して続けていきたい	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6	0	0.0
耕作を行っていないが、新規で始めたい	2	0.9	1	0.9	1	3.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
耕作を行っておらず、今後も耕作する気はない	37	16.6	19	17.3	6	20.7	0	0.0	10	15.6	2	28.6
無回答	10	4.5	3	2.7	2	6.9	0	0.0	4	6.3	1	14.3

畑の利用状況



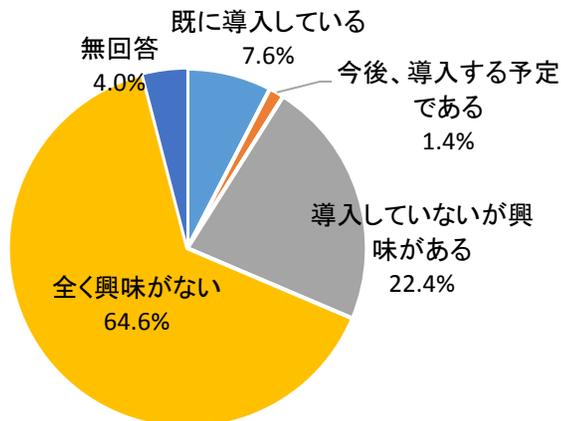
・「今後も続けていきたい」が42.2%と最も多く、次いで「縮小して続けていきたい」が35.4%となった。

問16 水田への園芸作物(野菜等)の導入に興味がありますか。

(単位:人、%)

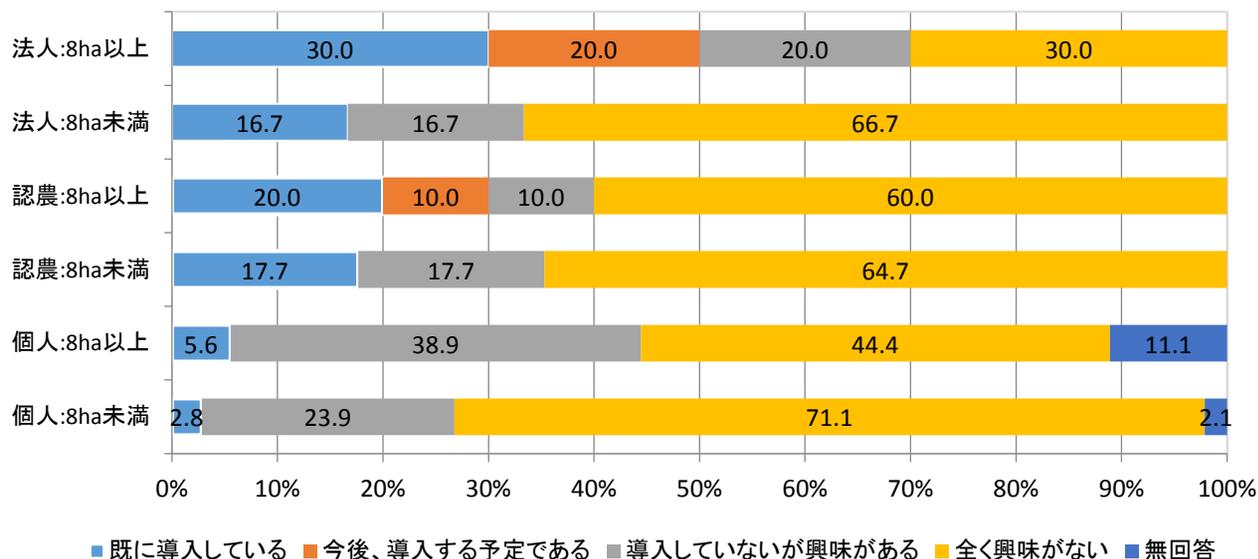
項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
既に導入している	17	7.6	9	8.2	2	6.9	0	0.0	6	9.4	0	0.0
今後、導入する予定である	3	1.4	1	0.9	0	0.0	0	0.0	2	3.1	0	0.0
導入していないが興味がある	50	22.4	19	17.3	9	31.0	2	15.4	18	28.1	2	28.6
全く興味がない	144	64.6	79	71.8	17	58.6	11	84.6	34	53.1	3	42.9
無回答	9	4.0	2	1.8	1	3.5	0	0.0	4	6.3	2	28.6

水田への園芸導入



- ・64.6%が「全く興味がない」という結果となった。
- ・導入済みもしくは興味がある農業者は、全体の31.4%にとどまった。

クロス集計(園芸導入×経営規模)

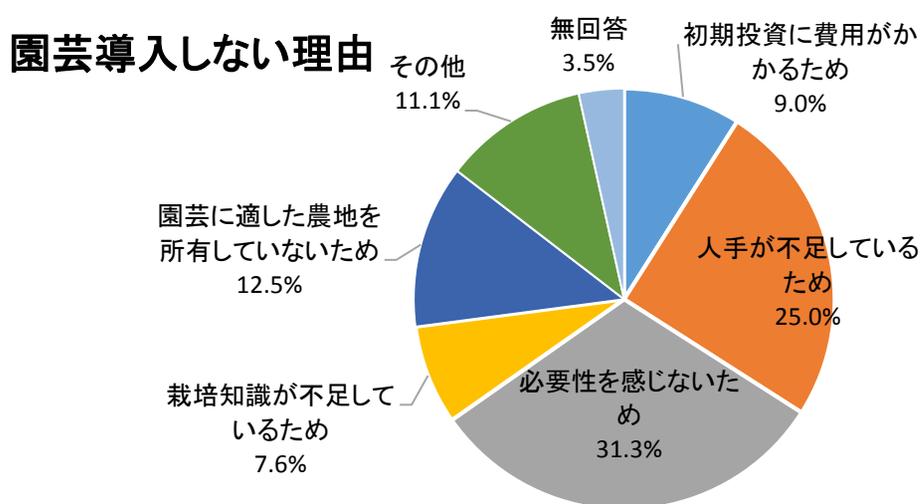


- ・大規模法人では7割が「導入済み」もしくは「興味がある」結果となった。
- ・大規模個人農業者、大規模認定農業者も同様に、4割以上が「導入済み」もしくは「興味がある」と平均を上回る結果となった。
- ・経営規模が大きくなるほど、園芸導入を検討しやすい傾向にある。

問17 園芸作物の導入に興味がない理由は何ですか。(問16で④と回答した方のみ)

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答			
初期投資に費用がかかるため	13	9.0	8	10.1	3	17.7	1	9.1	1	2.9	0	0.0
人手が不足しているため	36	25.0	22	27.9	1	5.9	4	36.4	8	23.5	1	33.3
必要性を感じないため	45	31.3	22	27.9	5	29.4	3	27.3	13	38.2	2	66.7
栽培知識が不足しているため	11	7.6	10	12.7	0	0.0	1	9.1	0	0.0	0	0.0
園芸に適した農地を所有していないため	18	12.5	7	8.9	6	35.3	1	9.1	4	11.8	0	0.0
その他	16	11.1	8	10.1	2	11.8	0	0.0	6	17.7	0	0.0
無回答	5	3.5	2	2.5	0	0.0	1	9.1	2	5.9	0	0.0

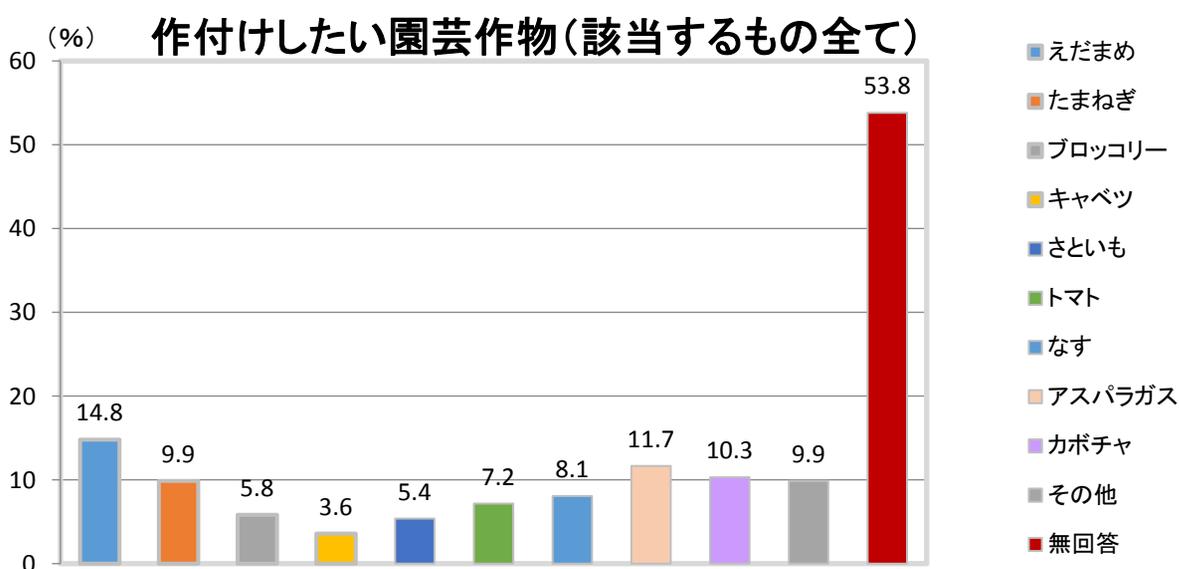


・「必要性を感じない」が31.3%と最も高く、次いで「人手不足」が25%となった。

問18 園芸作物を拡大または新規導入する場合、どのような作物を作付けしますか。(該当するもの全て)

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
えだまめ	33	14.8	17	15.5	6	20.7	1	7.7	8	12.5	1	14.3
たまねぎ	22	9.9	10	9.1	3	10.3	1	7.7	7	10.9	1	14.3
ブロッコリー	13	5.8	4	3.6	3	10.3	0	0.0	5	7.8	1	14.3
キャベツ	8	3.6	3	2.7	2	6.9	0	0.0	2	3.1	1	14.3
さといも	12	5.4	6	5.5	1	3.5	1	7.7	3	4.7	1	14.3
トマト	16	7.2	3	2.7	3	10.3	1	7.7	8	12.5	1	14.3
なす	18	8.1	7	6.4	1	3.5	2	15.4	7	10.9	1	14.3
アスパラガス	26	11.7	14	12.7	5	17.2	1	7.7	5	7.8	1	14.3
カボチャ	23	10.3	11	10.0	5	17.2	1	7.7	5	7.8	1	14.3
その他	22	9.9	11	10.0	2	6.9	1	7.7	6	9.4	2	28.6
無回答	120	53.8	59	53.6	12	41.4	10	76.9	35	54.7	4	57.1

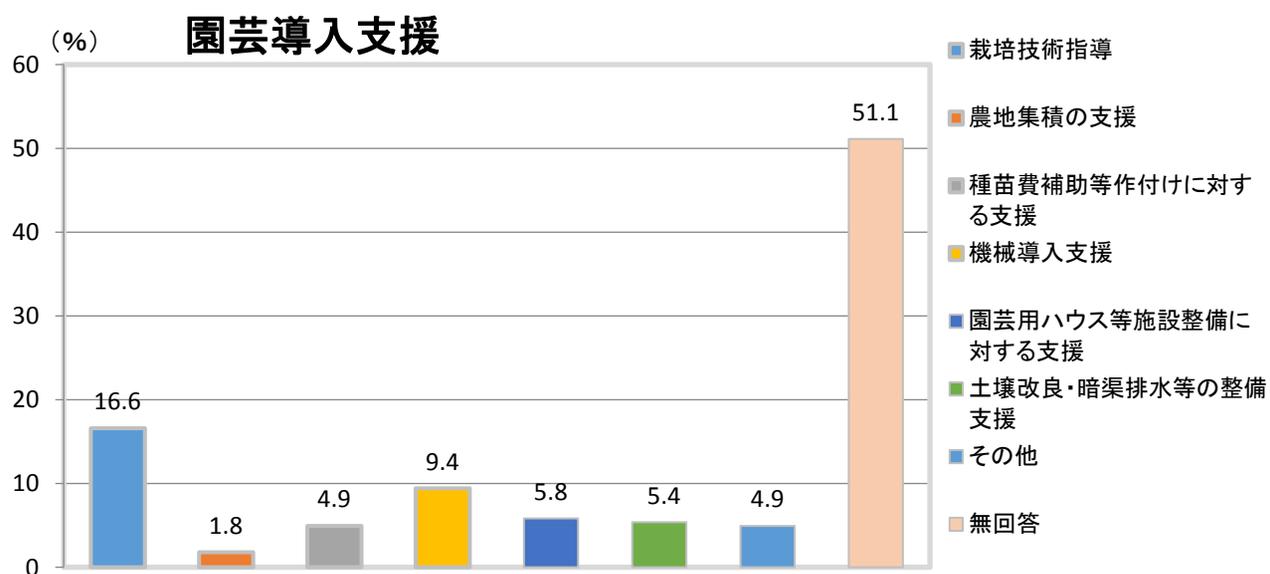


・えだまめ、アスパラガス、たまねぎと機械化が進んでいる作物、収益が大きい作物が多くなった。

問19 園芸導入に際し、どのような支援を期待しますか。

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
栽培技術指導	37	16.6	21	19.1	6	20.7	1	7.7	8	12.5	1	14.3
農地集積の支援	4	1.8	4	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
種苗費補助等作付けに対する支援	11	4.9	4	3.6	1	3.5	1	7.7	5	7.8	0	0.0
機械導入支援	21	9.4	13	11.8	1	3.5	0	0.0	7	10.9	0	0.0
園芸用ハウス等施設整備に対する支援	13	5.8	5	4.6	4	13.8	0	0.0	4	6.3	0	0.0
土壌改良・暗渠排水等の整備支援	12	5.4	4	3.6	4	13.8	0	0.0	3	4.7	1	14.3
その他	11	4.9	6	5.5	1	3.5	1	7.7	2	3.1	1	14.3
無回答	114	51.1	53	48.2	12	41.4	10	76.9	35	54.7	4	57.1

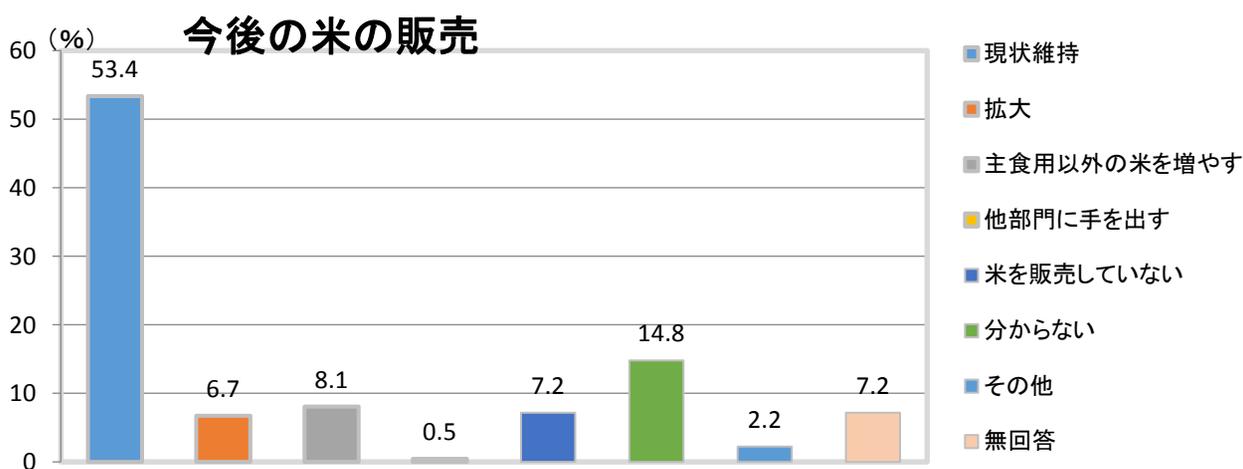


・「栽培技術指導」が16.6%と最も多く、次いで「機械導入支援」が9.4%となった。

問20 今後の米の販売についてどのように考えていますか。

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
現状維持	119	53.4	55	50.0	17	58.6	6	46.2	37	57.8	4	57.1
拡大	15	6.7	8	7.3	1	3.5	1	7.7	5	7.8	0	0.0
主食用以外の米を増やす	18	8.1	13	11.8	1	3.5	0	0.0	4	6.3	0	0.0
他部門に手を出す	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6	0	0.0
米を販売していない	16	7.2	8	7.3	4	13.8	2	15.4	2	3.1	0	0.0
分からない	33	14.8	15	13.6	5	17.2	3	23.1	9	14.1	1	14.3
その他	5	2.2	4	3.6	1	3.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	16	7.2	7	6.4	0	0.0	1	7.7	6	9.4	2	28.6



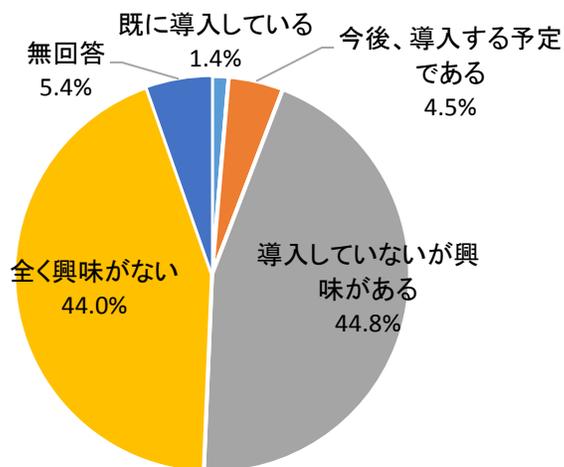
・「現状維持」が53.4%と最も多く、次いで「主食用以外の米」が8.1%となった。

問21 スマート農業に興味がありますか。

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
既に導入している	3	1.4	1	0.9	0	0.0	0	0.0	2	3.1	0	0.0
今後、導入する予定である	10	4.5	5	4.6	1	3.5	0	0.0	4	6.3	0	0.0
導入していないが興味がある	100	44.8	46	41.8	11	37.9	7	53.9	32	50.0	4	57.1
全く興味がない	98	44.0	54	49.1	17	58.6	6	46.2	20	31.3	1	14.3
無回答	12	5.4	4	3.6	0	0.0	0	0.0	6	9.4	2	28.6

スマート農業への興味

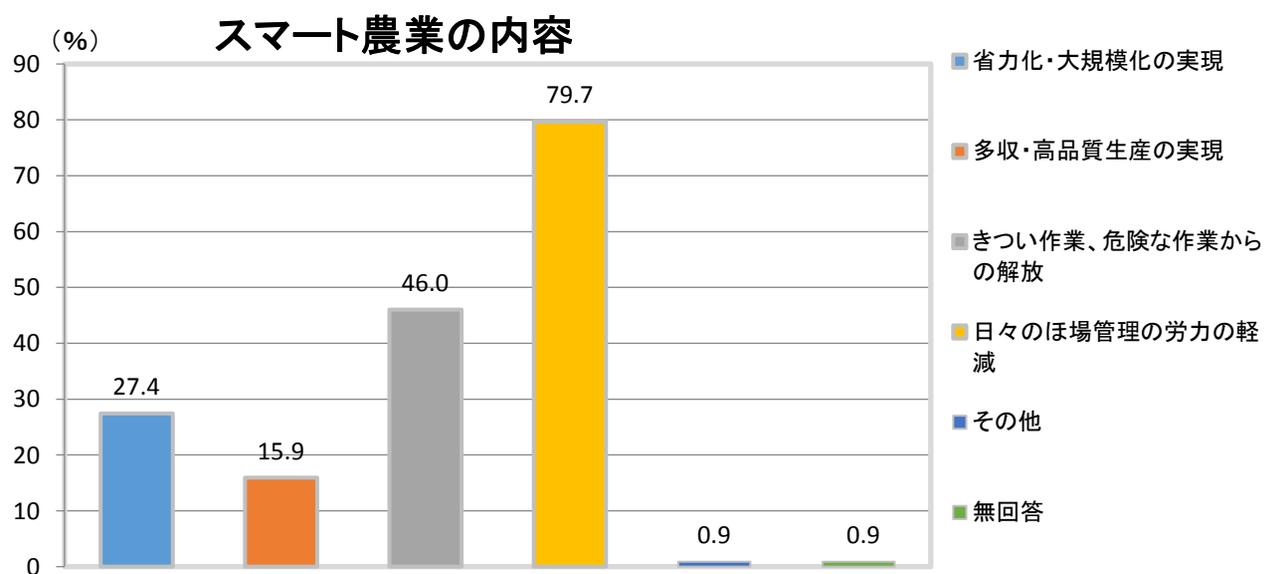


・「興味がある」が「全く興味がない」を若干上回った。
 ・「導入」+「興味がある」が半数を占める結果となった。

問22 どのような目的でスマート農業を活用したいですか。(該当するもの全て)
(問21で①～③と回答した方のみ)

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	人数	割合	新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
省力化・大規模化の実現	31	27.4	19	36.5	4	33.3	2	28.6	6	15.8	0	0.0
多収・高品質生産の実現	18	15.9	11	21.2	3	25.0	0	0.0	4	10.5	0	0.0
きつい作業、危険な作業からの解放	52	46.0	25	48.1	4	33.3	3	42.9	19	50.0	1	25.0
日々のほ場管理の労力の軽減	90	79.7	43	82.7	9	75.0	6	85.7	29	76.3	3	75.0
その他	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
無回答	1	0.9	0	0.0	1	8.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0

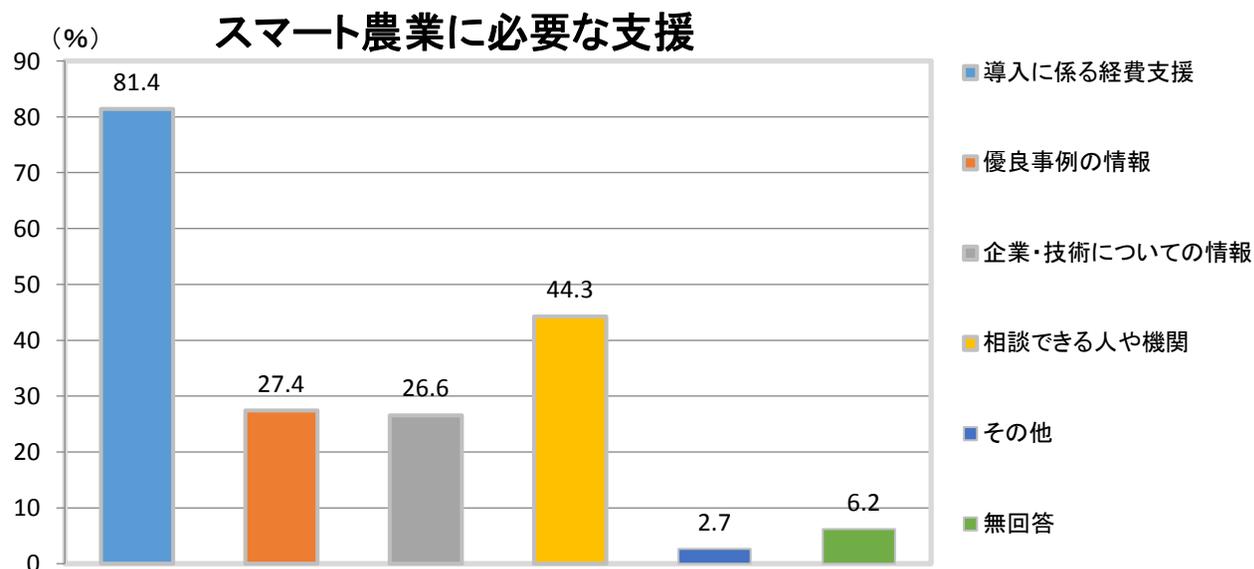


・「日々のほ場管理の労力軽減」が79.7%と最も多く、次いで「きつい作業、危険な作業からの解放」が46.0%となった。

問23 スマート農業の活用の際、何が必要だと考えますか。(該当するもの全て)
 (問21で①～③と回答した方のみ)

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
導入に係る経費支援	92	81.4	42	80.8	8	66.7	7	100.0	31	81.6	4	100.0
優良事例の情報	31	27.4	15	28.9	1	8.3	2	28.6	13	34.2	0	0.0
企業・技術についての情報	30	26.6	17	32.7	0	0.0	2	28.6	11	29.0	0	0.0
相談できる人や機関	50	44.3	22	42.3	5	41.7	5	71.4	16	42.1	2	50.0
その他	3	2.7	1	1.9	1	8.3	0	0.0	1	2.6	0	0.0
無回答	7	6.2	1	1.9	2	16.7	0	0.0	4	10.5	0	0.0

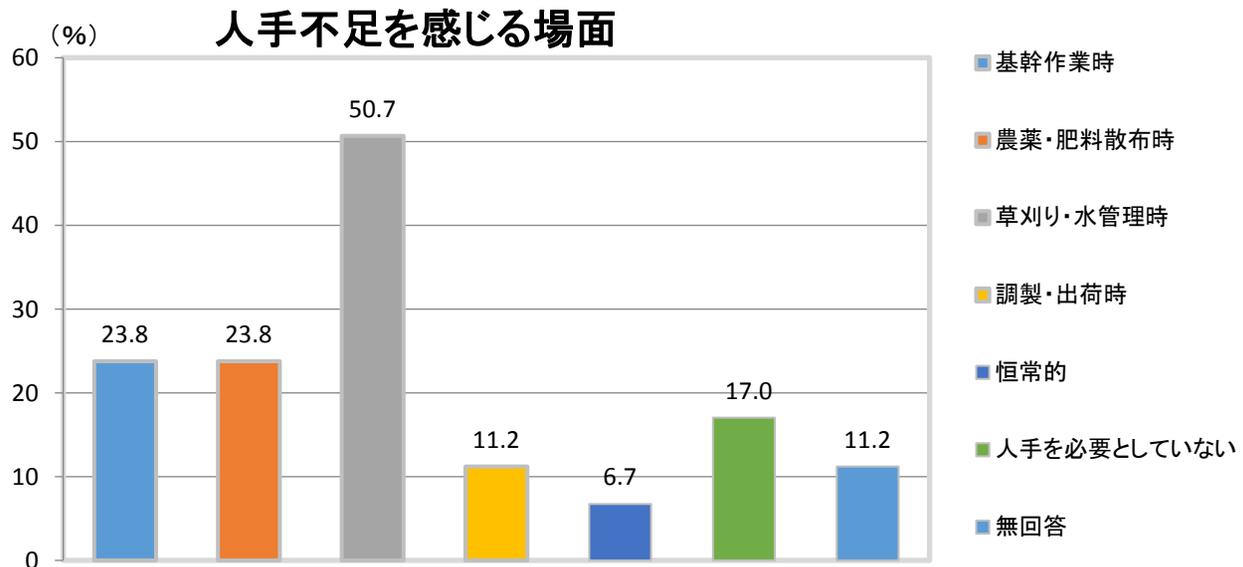


- ・8割の農業者が「導入に係る経費支援」を期待している。
- ・また「相談できる人や機関」についても、半数近くが必要だと考えている。

問24 農作業上、労働力が不足し、人手が欲しいと感じる場面はどんな時ですか。(該当するもの全て)

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
基幹作業時	53	23.8	28	25.5	4	13.8	4	30.8	17	26.6	0	0.0
農薬・肥料散布時	53	23.8	30	27.3	5	17.2	1	7.7	16	25.0	1	14.3
草刈り・水管理時	113	50.7	53	48.2	15	51.7	10	76.9	33	51.6	2	28.6
調製・出荷時	25	11.2	13	11.8	1	3.5	4	30.8	7	10.9	0	0.0
恒常的	15	6.7	11	10.0	2	6.9	0	0.0	2	3.1	0	0.0
人手を必要としていない	38	17.0	19	17.3	7	24.1	1	7.7	10	15.6	1	14.3
無回答	25	11.2	11	10.0	2	6.9	0	0.0	9	14.1	3	42.9

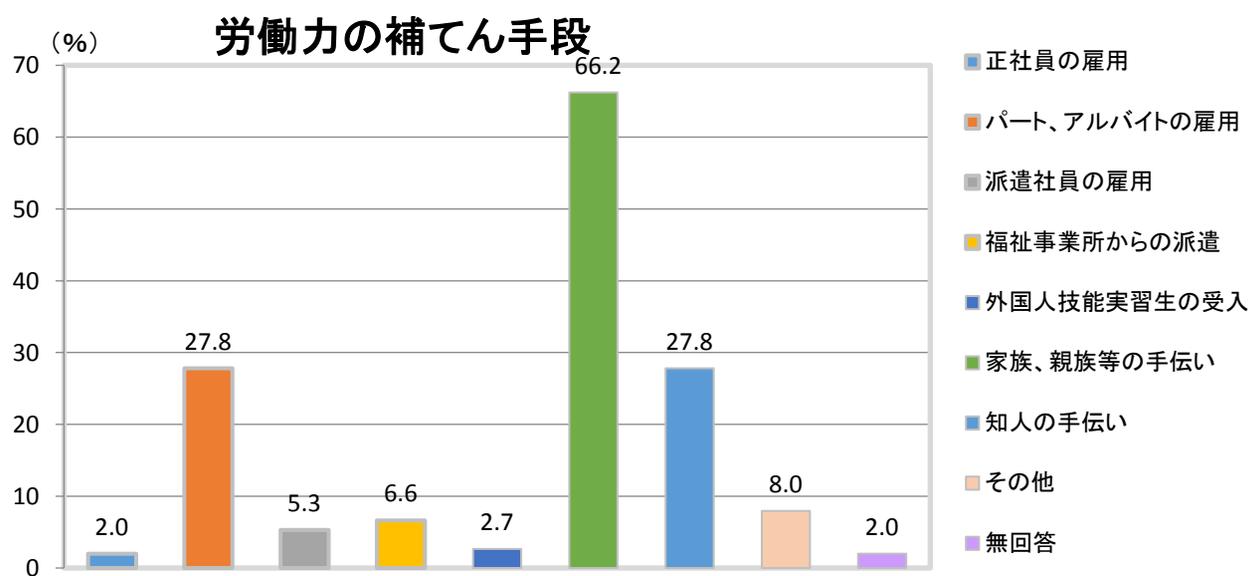


- ・およそ半数が「草刈り・水管理時」に人手不足を感じている結果となった。
- ・次いで23.8%が「基幹作業時」、「農薬・肥料散布時」に人手不足を感じている。

問25 どのような手段で、不足する労働力を補おうと考えますか。(該当するもの全て)
 (問24で①～⑤と回答した方のみ)

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
正社員の雇用	3	2.0	2	2.7	0	0.0	0	0.0	1	2.3	0	0.0
パート、アルバイトの雇用	42	27.8	18	24.0	2	11.1	4	33.3	16	37.2	2	66.7
派遣社員の雇用	8	5.3	4	5.3	0	0.0	0	0.0	4	9.3	0	0.0
福祉事業所からの派遣	10	6.6	5	6.7	2	11.1	0	0.0	2	4.7	1	33.3
外国人技能実習生の受入	4	2.7	3	4.0	0	0.0	0	0.0	1	2.3	0	0.0
家族、親族等の手伝い	100	66.2	53	70.7	13	72.2	9	75.0	25	58.1	0	0.0
知人の手伝い	42	27.8	21	28.0	2	11.1	4	33.3	14	32.6	1	33.3
その他	12	8.0	6	8.0	2	11.1	1	8.3	3	7.0	0	0.0
無回答	3	2.0	1	1.3	1	5.6	0	0.0	1	2.3	0	0.0



- ・「家族、親族等の手伝い」が66.2%と最も多くなった。
- ・「パート、アルバイトの雇用」については、27.8%の農業者が検討していることが分かった。

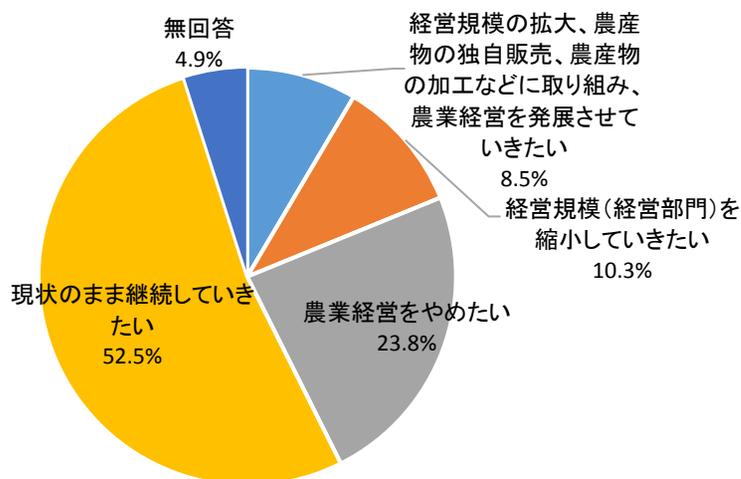
〈〈今後5年間のあなたの家の農業経営について、おたずねします〉〉

問26 農業経営をどのようにしていきたいと考えていますか。

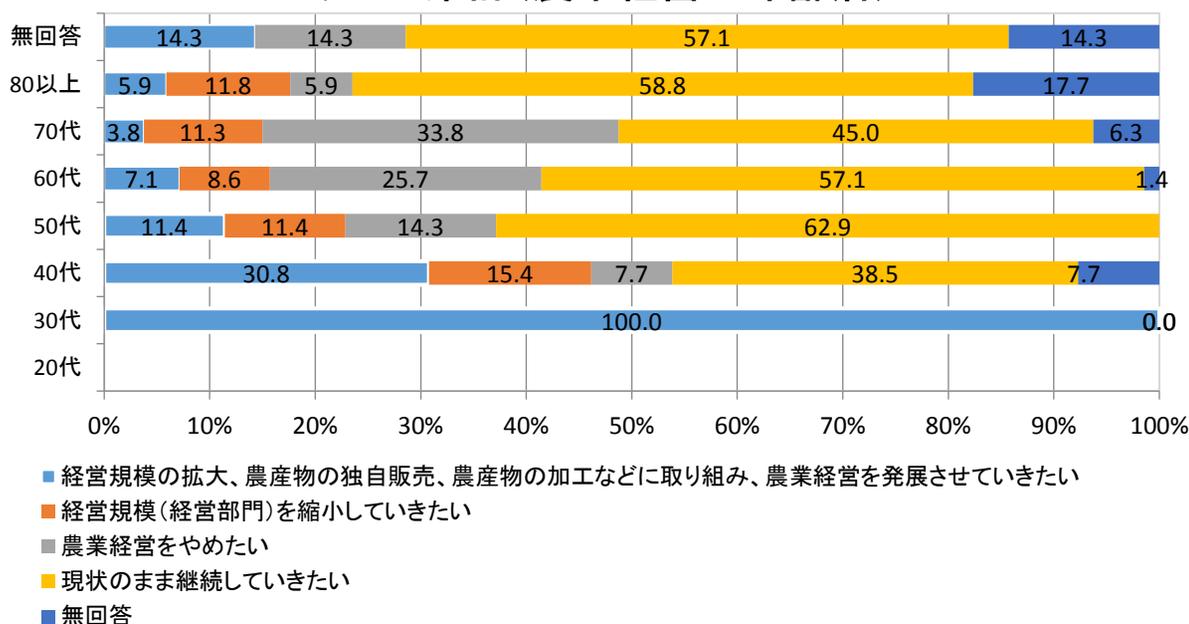
(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
経営規模の拡大、農産物の独自販売、農産物の加工などに取り組み、農業経営を発展させていきたい	19	8.5	9	8.2	2	6.9	1	7.7	7	10.9	0	0.0
経営規模(経営部門)を縮小していきたい	23	10.3	10	9.1	3	10.3	0	0.0	10	15.6	0	0.0
農業経営をやめたい	53	23.8	28	25.5	8	27.6	2	15.4	14	21.9	1	14.3
現状のまま継続していきたい	117	52.5	58	52.7	15	51.7	10	76.9	30	46.9	4	57.1
無回答	11	4.9	5	4.6	1	3.5	0	0.0	3	4.7	2	28.6

今後の農業経営



クロス集計(農業経営×年齢層)



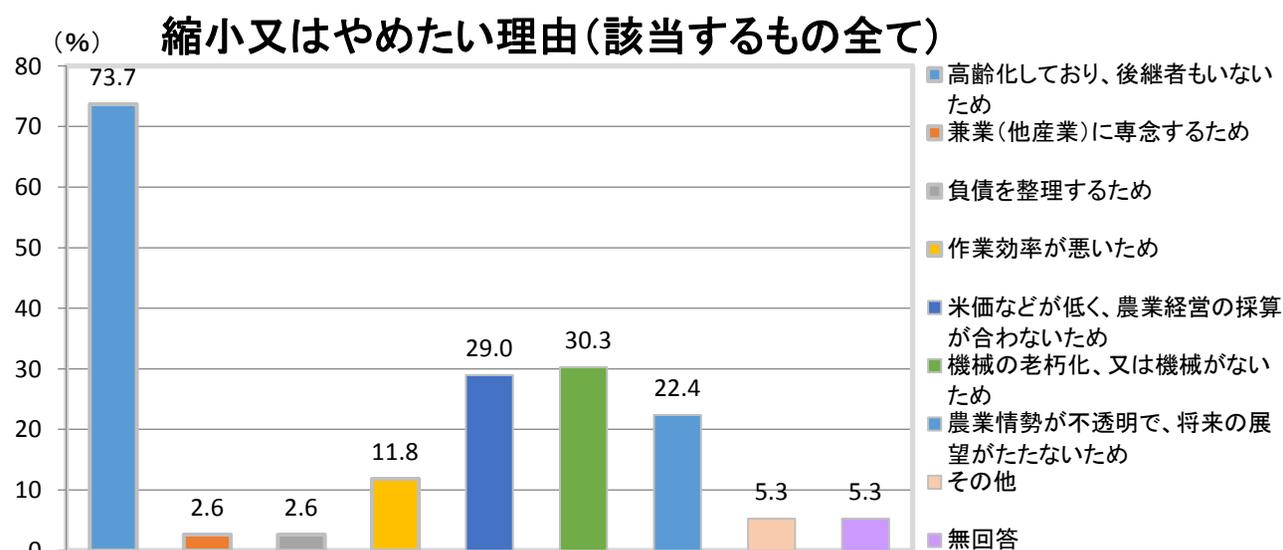
- ・「現状のまま維持していきたい」が52.5%と最も高く、次いで「農業経営をやめたい」が23.8%となっている。
- ・年齢別でみると、60台、70代で経営規模を縮小又はやめたい割合が多くなっている。

問27 経営規模(経営部門)を縮小する、又は農業経営をやめる理由は何ですか。(該当するもの全て)

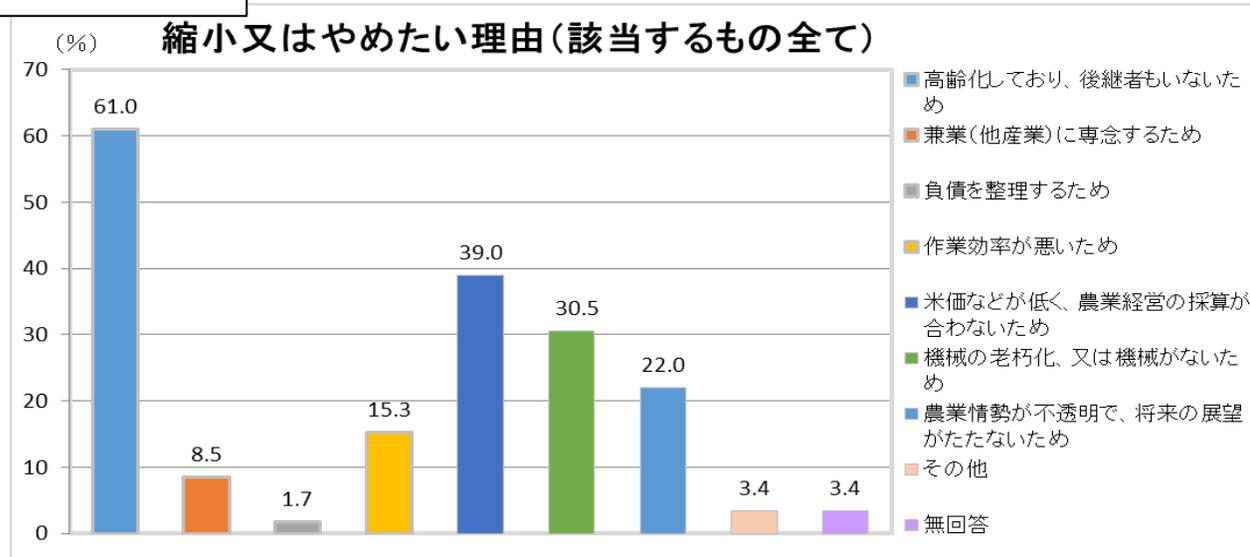
※問26で「経営規模(経営部門)を縮小していきたい」、「農業経営をやめたい」と回答した方のみ

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
高齢化しており、後継者もないため	56	73.7	25	65.8	9.0	81.8	1	50.0	20	83.3	1	100.0
兼業(他産業)に専念するため	2	2.6	1	2.6	0.0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0
負債を整理するため	2	2.6	2	5.3	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
作業効率が悪い	9	11.8	4	10.5	2.0	18.2	0	0.0	3	12.5	0	0.0
米価などが低く、農業経営の採算が合わない	22	29.0	10	26.3	3.0	27.3	0	0.0	9	37.5	0	0.0
機械の老朽化、又は機械がない	23	30.3	12	31.6	2.0	18.2	0	0.0	9	37.5	0	0.0
農業情勢が不透明で、将来の展望がたたない	17	22.4	9	23.7	2.0	18.2	0	0.0	6	25.0	0	0.0
その他	4	5.3	4	10.5	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	4	5.3	2	5.3	1.0	9.1	0	0.0	1	4.2	0	0.0



参考(H27調査)



・H27と同様に、「高齢化」が73.7%と最も高くなった。

・「米価が低く、農業経営の採算が合わない」がH27と比較し、10ポイント減少する結果となった。

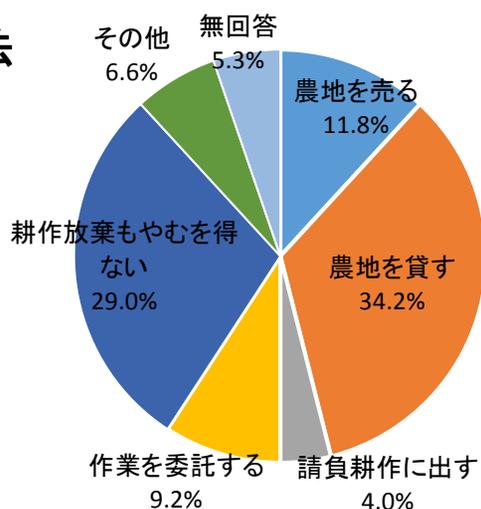
問28 経営規模(経営部門)を縮小する、又は農業経営をやめる場合、どのような方法を考えていますか。

※問26で「経営規模(経営部門)を縮小していきたい」、「農業経営をやめたい」と回答した方のみ

(単位:人、%)

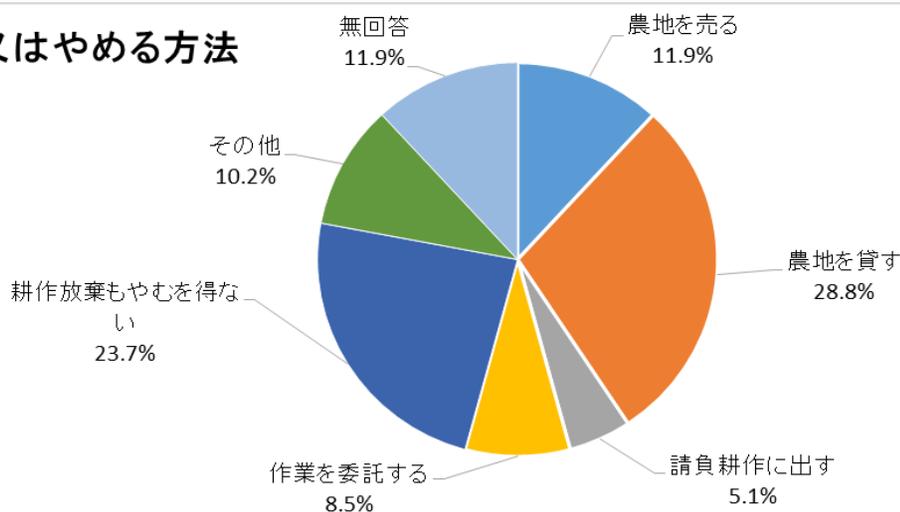
項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
農地を売る	9	11.8	6	15.8	1	9.1	0	0.0	1	4.2	1	100.0
農地を貸す	26	34.2	12	31.6	0	0.0	0	0.0	14	58.3	0	0.0
請負耕作に出す	3	4.0	1	2.6	0	0.0	0	0.0	2	8.3	0	0.0
作業を委託する	7	9.2	5	13.2	0	0.0	0	0.0	2	8.3	0	0.0
耕作放棄もやむを得ない	22	29.0	10	26.3	8	72.7	2	100.0	2	8.3	0	0.0
その他	5	6.6	2	5.3	1	9.1	0	0.0	2	8.3	0	0.0
無回答	4	5.3	2	5.3	1	9.1	0	0.0	1	4.2	0	0.0

縮小又はやめる方法



参考(H27)

縮小又はやめる方法



・H27と同様に、「農地を貸す」が34.2%と最も高く、次いで「耕作放棄もやむを得ない」が29.0%となっている。

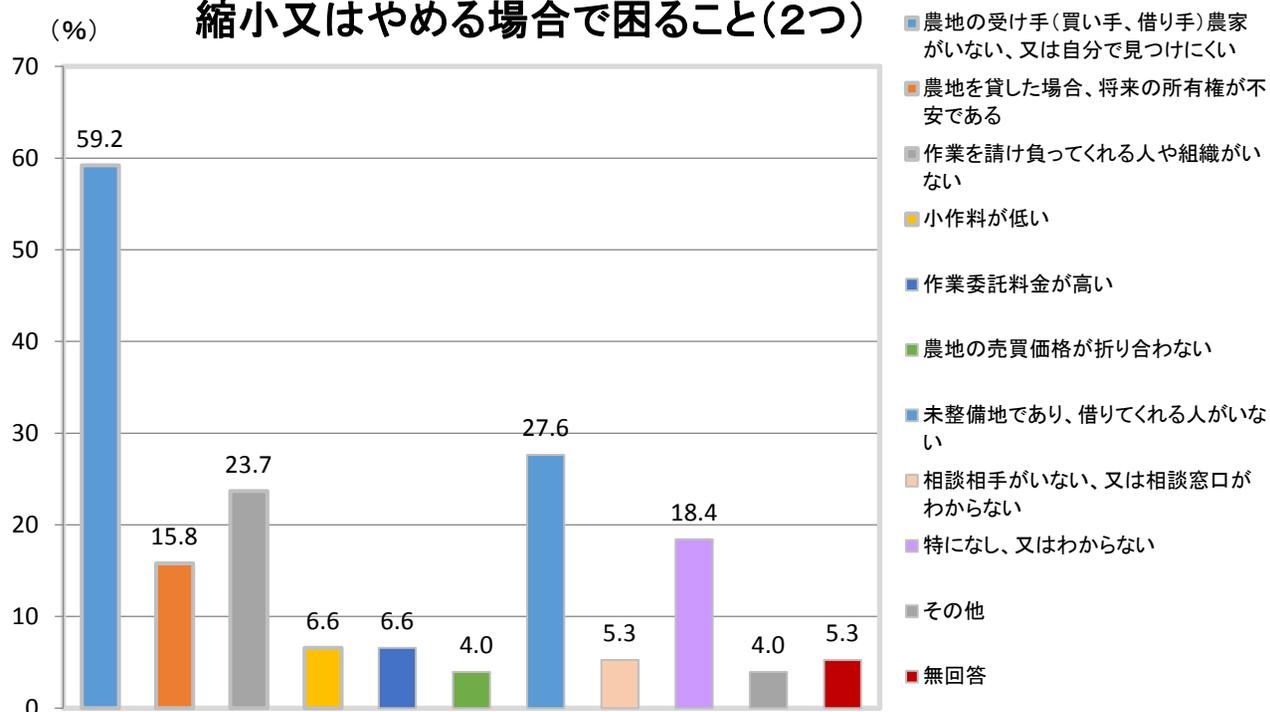
問29 経営規模(経営部門)を縮小する、又は農業経営をやめる場合、困ることは何ですか。(2つ)

※問26で「経営規模(経営部門)を縮小していきたい」、「農業経営をやめたい」と回答した方のみ

(単位:人、%)

項目	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
農地の受け手(買い手、借り手)農家がない、又は自分で見つけにくい	45	59.2	22	57.9	5	45.5	1	50.0	16	66.7	1	100.0
農地を貸した場合、将来の所有権が不安である	12	15.8	4	10.5	1	9.1	0	0.0	6	25.0	1	100.0
作業を請け負ってくれる人や組織がない	18	23.7	12	31.6	0	0.0	0	0.0	6	25.0	0	0.0
小作料が低い	5	6.6	2	5.3	0	0.0	0	0.0	3	12.5	0	0.0
作業委託料金が高い	5	6.6	1	2.6	1	9.1	0	0.0	3	12.5	0	0.0
農地の売買価格が折り合わない	3	4.0	2	5.3	0	0.0	0	0.0	1	4.2	0	0.0
未整備地であり、借りてくれる人がいない	21	27.6	8	21.1	7	63.6	0	0.0	6	25.0	0	0.0
相談相手がない、又は相談窓口がわからない	4	5.3	3	7.9	0	0.0	0	0.0	1	4.2	0	0.0
特になし、又はわからない	14	18.4	8	21.1	3	27.3	2	100.0	1	4.2	0	0.0
その他	3	4.0	2	5.3	0	0.0	0	0.0	1	4.2	0	0.0
無回答	4	5.3	2	5.3	1	9.1	0	0.0	1	4.2	0	0.0

縮小又はやめる場合で困ること(2つ)



・「農地の受け手(買い手、借り手)農家がない、又は自分で見つけにくい」が59.2%と最も高くなっている。次いで「未整備地であり、借りてくれる人がいない」が27.6%、「作業を請け負ってくれる人や組織がない」が23.7%となっている。

【主なその他意見】

- ・農地の貸し借り等の手続きが面倒。

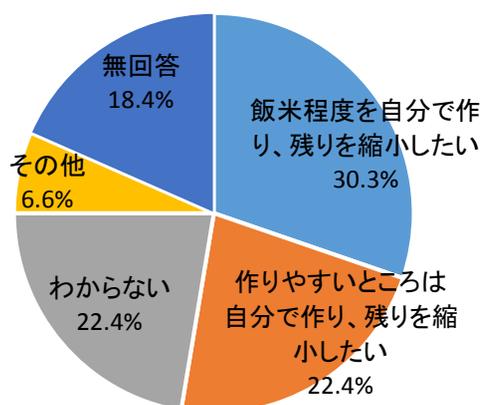
問30 経営規模を縮小する場合、どの程度までを考えていますか。

※問26で「経営規模(経営部門)を縮小していきたい」、「農業経営をやめたい」と回答した方のみ

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
飯米程度を自分で作り、残りを縮小したい	23	30.3	8	21.1	5	45.5	0	0.0	10	41.7	0	0.0
作りやすいところは自分で作り、残りを縮小したい	17	22.4	8	21.1	3	27.3	1	50.0	5	20.8	0	0.0
わからない	17	22.4	13	34.2	1	9.1	1	50.0	2	8.3	0	0.0
その他	5	6.6	2	5.3	1	9.1	0	0.0	2	8.3	0	0.0
無回答	14	18.4	7	18.4	1	9.1	0	0.0	5	20.8	1	100.0

経営規模の縮小程度



- ・「飯米程度を自分で作り、残りを縮小したい」が30.3%と最も高くなっている。

【主なその他意見】

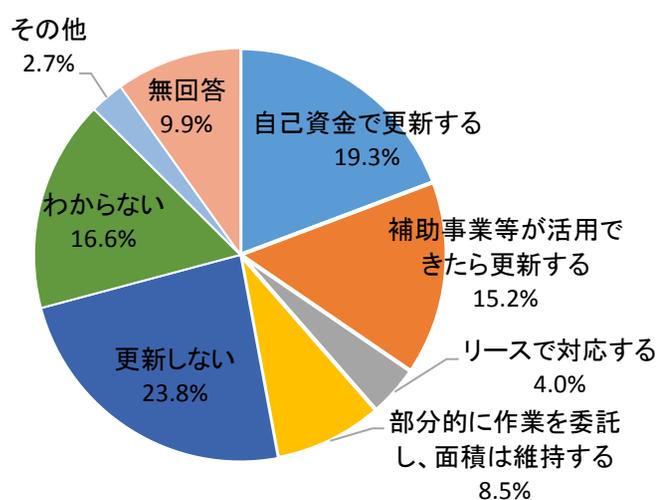
- ・全ての所有地で耕作をやめたい、又は作業委託したい

問31 機械の更新時期がきた場合、どうしますか。

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答			
自己資金で更新する	43	19.3	24	21.8	4.0	13.8	3	23.1	11	17.2	1	14.3
補助事業等が活用できたら更新する	34	15.3	18	16.4	3.0	10.3	1	7.7	10	15.6	2	28.6
リースで対応する	9	4.0	3	2.7	3.0	10.3	0	0.0	3	4.7	0	0.0
部分的に作業を委託し、面積は維持する	19	8.5	7	6.4	3.0	10.3	2	15.4	7	10.9	0	0.0
更新しない	53	23.8	25	22.7	7.0	24.1	3	23.1	17	26.6	1	14.3
わからない	37	16.6	19	17.3	6.0	20.7	3	23.1	8	12.5	1	14.3
その他	6	2.7	5	4.6	1.0	3.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	22	9.9	9	8.2	2.0	6.9	1	7.7	8	12.5	2	28.6

機械の更新



- ・「更新しない」が23.8%と最も多くなっている。
- ・「自己資金で更新する」「補助事業等が活用できたら更新する」「リースで対応する」を合計した更新の38.5%となっている。

【主なその他意見】

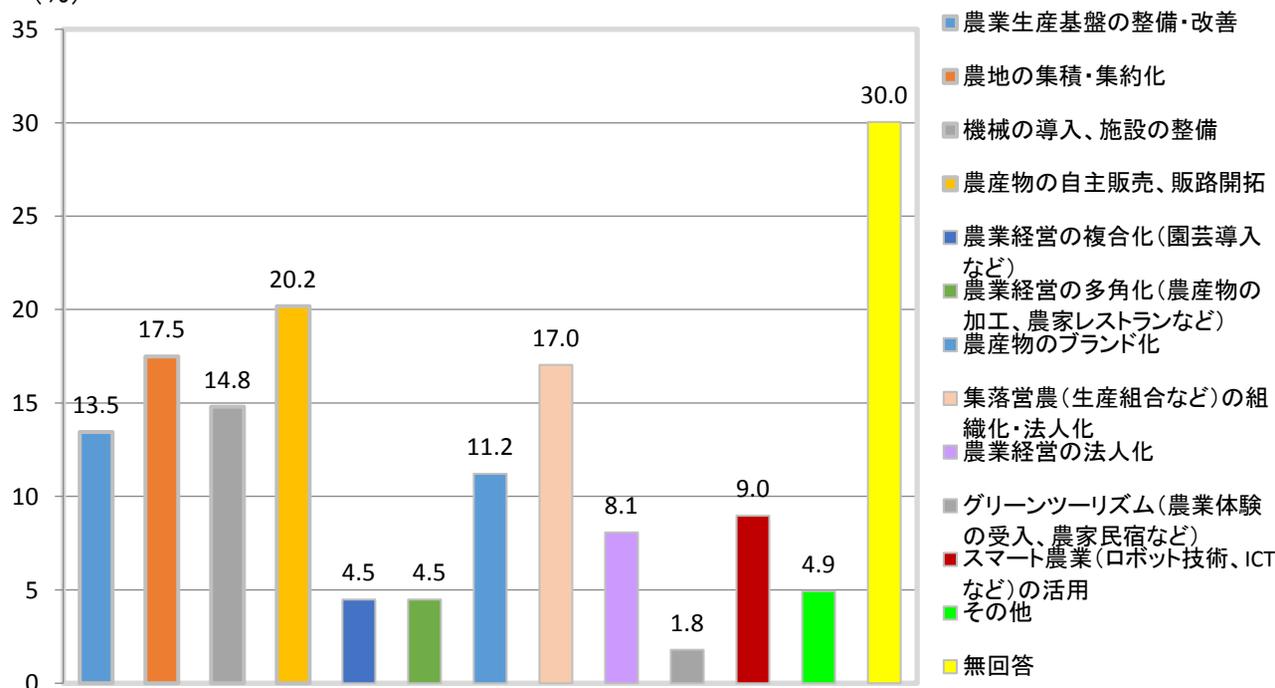
- ・組織(生産組合等)で対応

問32 農業経営を安定・発展させるため、どのようなことに取り組みたいと考えていますか。(2つ)

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
農業生産基盤の整備・改善	30	13.5	17	15.5	3	10.3	1	7.7	8	12.5	1	14.3
農地の集積・集約化	39	17.5	20	18.2	7	24.1	2	15.4	8	12.5	2	28.6
機械の導入、施設の整備	33	14.8	13	11.8	6	20.7	2	15.4	11	17.2	1	14.3
農産物の自主販売、販路開拓	45	20.2	25	22.7	6	20.7	5	38.5	8	12.5	1	14.3
農業経営の複合化(園芸導入など)	10	4.5	6	5.5	1	3.5	0	0.0	3	4.7	0	0.0
農業経営の多角化(農産物の加工、農家レストランなど)	10	4.5	7	6.4	2	6.9	0	0.0	0	0.0	1	14.3
農産物のブランド化	25	11.2	18	16.4	1	3.5	2	15.4	4	6.3	0	0.0
集落営農(生産組合など)の組織化・法人化	38	17.0	21	19.1	1	3.5	4	30.8	12	18.8	0	0.0
農業経営の法人化	18	8.1	10	9.1	3	10.3	0	0.0	5	7.8	0	0.0
グリーンツーリズム(農業体験の受入、農家民宿など)	4	1.8	1	0.9	2	6.9	0	0.0	1	1.6	0	0.0
スマート農業(ロボット技術、ICTなど)の活用	20	9.0	10	9.1	2	6.9	1	7.7	7	10.9	0	0.0
その他	11	4.9	3	2.7	2	6.9	3	23.1	3	4.7	0	0.0
無回答	67	30.0	30	27.3	9	31.0	1	7.7	23	35.9	4	57.1

(%) 農業経営の安定・発展のために取り組みたいこと(2つ)



- ・市全体では、「農産物の自主販売、販路開拓」が20.2%と最も高くなっている。
- ・地域別にみると、新井地域では「農産物の自主販売、販路開拓」が22.7%、新井南部地域は「農地の集積・集約化」が24.1%、妙高高原地域では「農産物の自主販売、販路開拓」が38.5%、妙高地域では「集落営農(生産組合など)の組織化・法人化」が18.8%と最も多くなっている。

【主なその他意見】

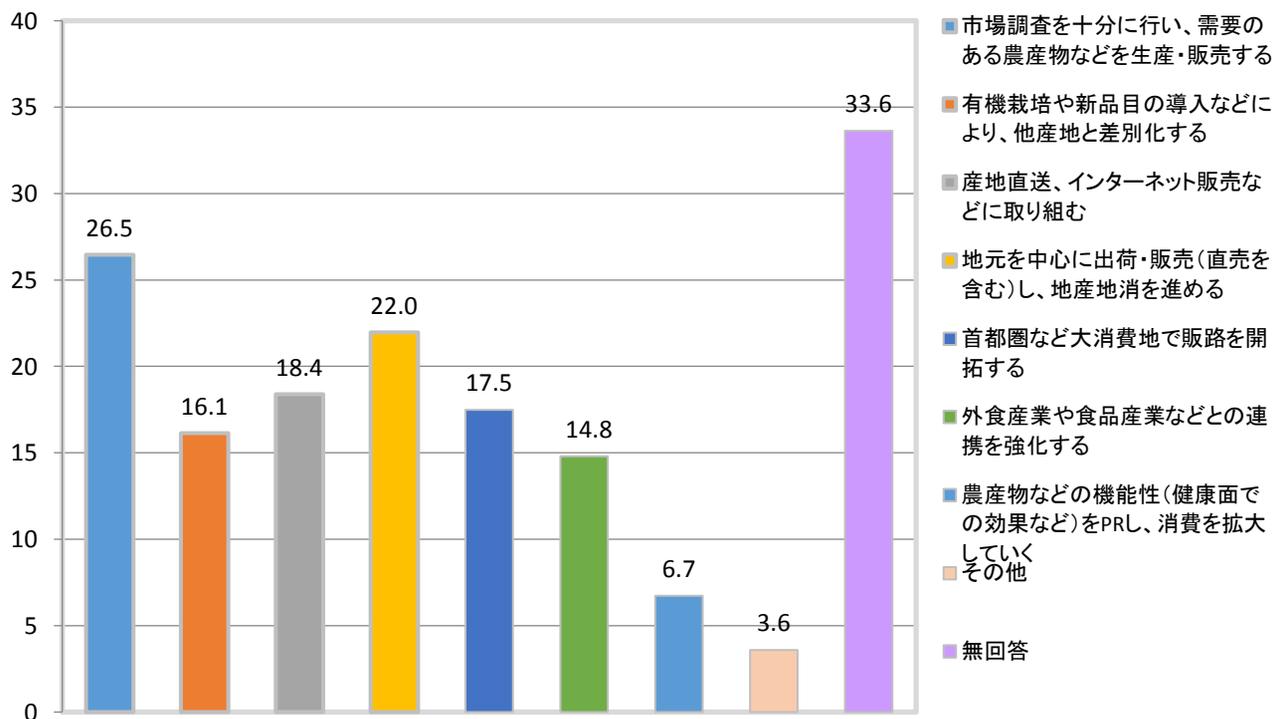
- ・中山間地域等直接支払交付金の活用
- ・後継者の確保
- ・経費節減

問33 農産物や加工品の販売量を増やすためには、どのような取組みが必要だと考えますか。(2つ)

(単位:人、%)

項目	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
市場調査を十分に行い、需要のある農産物などを生産・販売する	59	26.5	30	27.3	7	24.1	5	38.5	17	26.6	0	0.0
有機栽培や新品目の導入などにより、他産地と差別化する	36	16.1	19	17.3	4	13.8	2	15.4	10	15.6	1	14.3
産地直送、インターネット販売などに取り組む	41	18.4	24	21.8	5	17.2	1	7.7	9	14.1	2	28.6
地元を中心に出荷・販売(直売を含む)し、地産地消を進める	49	22.0	26	23.6	9	31.0	5	38.5	8	12.5	1	14.3
首都圏など大消費地で販路を開拓する	39	17.5	23	20.9	6	20.7	2	15.4	6	9.4	2	28.6
外食産業や食品産業などとの連携を強化する	33	14.8	15	13.6	1	3.5	2	15.4	15	23.4	0	0.0
農産物などの機能性(健康面での効果など)をPRし、消費を拡大していく	15	6.7	7	6.4	2	6.9	1	7.7	5	7.8	0	0.0
その他	8	3.6	2	1.8	2	6.9	2	15.4	2	3.1	0	0.0
無回答	75	33.6	34	30.9	10	34.5	2	15.4	25	39.1	4	57.1

(%) 農産物・加工品の販売量を増やすために必要な取組み(2つ)



・「市場調査を十分に行い、需要のある農産物などを生産・販売する」が26.5%と最も高く、次いで「地元を中心に出荷・販売(直売を含む)し、地産地消を進める」が22.0%となっている。

【主なその他意見】

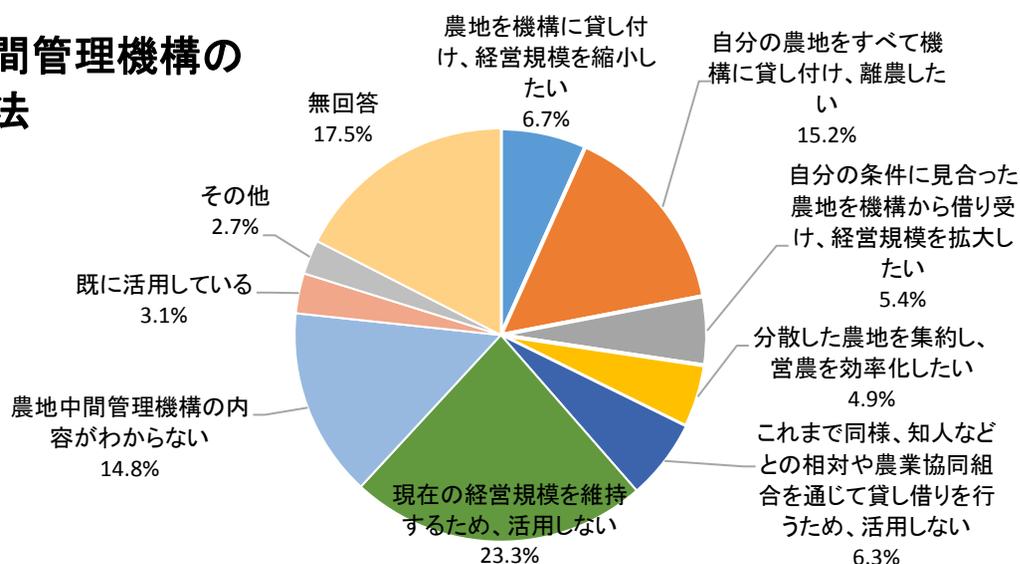
- ・PRして消費者の信用を得る
- ・契約栽培

問34 農地の集積・集約化を図る公的機関として「農地中間管理機構」が設立されていますが、この機構をどのように活用したいですか。

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
農地を機構に貸し付け、経営規模を縮小したい	15	6.7	8	7.3	2	6.9	0	0.0	5	7.8	0	0.0
自分の農地をすべて機構に貸し付け、離農したい	34	15.3	16	14.6	3	10.3	1	7.7	13	20.3	1	14.3
自分の条件に見合った農地を機構から借り受け、経営規模を拡大したい	12	5.4	7	6.4	0	0.0	0	0.0	5	7.8	0	0.0
分散した農地を集約し、営農を効率化したい	11	4.9	5	4.6	2	6.9	0	0.0	3	4.7	1	14.3
これまで同様、知人などとの相対や農業協同組合を通じて貸し借りをを行うため、活用しない	14	6.3	5	4.6	2	6.9	0	0.0	6	9.4	1	14.3
現在の経営規模を維持するため、活用しない	52	23.3	28	25.5	9	31.0	4	30.8	9	14.1	2	28.6
農地中間管理機構の内容がわからない	33	14.8	20	18.2	3	10.3	5	38.5	5	7.8	0	0.0
既に活用している	7	3.1	5	4.6	0	0.0	1	7.7	1	1.6	0	0.0
その他	6	2.7	2	1.8	0	0.0	1	7.7	3	4.7	0	0.0
無回答	39	17.5	14	12.7	8	27.6	1	7.7	14	21.9	2	28.6

農地中間管理機構の活用方法



- ・「現在の経営規模を維持するため、活用しない」が23.3%と最も多く、「自分の農地をすべて機構に貸付け、離農したい」が15.2%となっている。
- ・「農地中間管理機構の内容がわからない」方が15%ほどおり、さらなるPR強化が必要である。

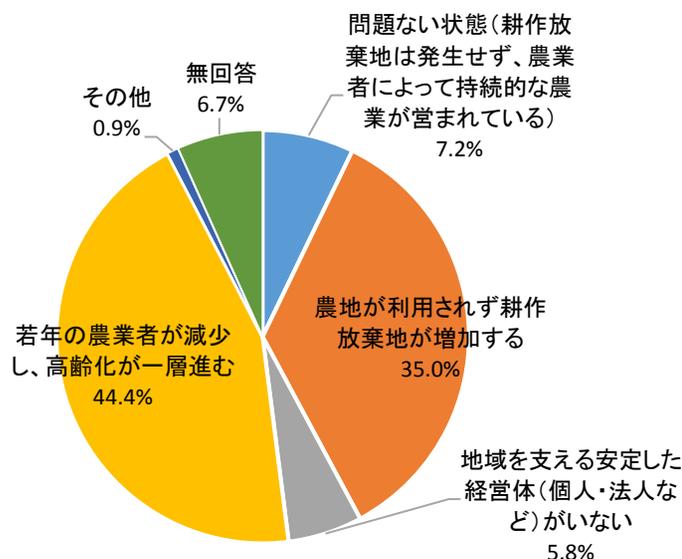
＜＜5年後の農業・農村について、おたずねします＞＞

問35 あなたの集落・地域の農業は、放っておくと5年後にどのようなになっていると思いますか。

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
問題ない状態(耕作放棄地は発生せず、農業者によって持続的な農業が営まれている)	16	7.2	11	10.0	0	0.0	2	15.4	3	4.7	0	0.0
農地が利用されず耕作放棄地が増加する	78	35.0	32	29.1	18	62.1	6	46.2	21	32.8	1	14.3
地域を支える安定した経営体(個人・法人など)がない	13	5.8	7	6.4	0	0.0	0	0.0	6	9.4	0	0.0
若年の農業者が減少し、高齢化が一層進む	99	44.4	55	50.0	9	31.0	4	30.8	28	43.8	3	42.9
その他	2	0.9	1	0.9	0	0.0	0	0.0	1	1.6	0	0.0
無回答	15	6.7	4	3.6	2	6.9	1	7.7	5	7.8	3	42.9

5年後の地域農業



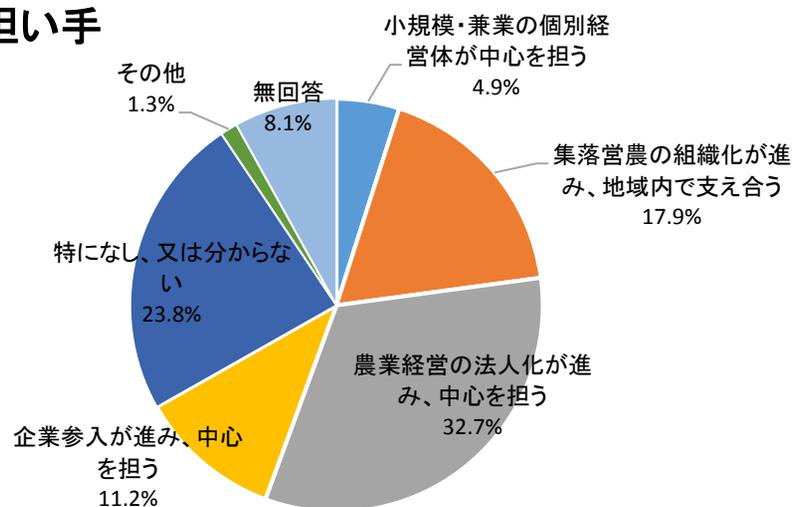
・「若年の農業者が減少し、高齢化が一層進む」が44.4%と最も多く、次いで「農地が利用されず耕作放棄地が増加する」が35.0%となっている。

問36 妙高市の農業では、どのような経営形態が中心になるのが望ましいと考えますか。(1つ)

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
小規模・兼業の個別経営体が中心を担う	11	4.9	6	5.5	2	6.9	1	7.7	2	3.1	0	0.0
集落営農の組織化が進み、地域内で支え合う	40	17.9	21	19.1	4	13.8	3	23.1	12	18.8	0	0.0
農業経営の法人化が進み、中心を担う	73	32.7	37	33.6	8	27.6	2	15.4	24	37.5	2	28.6
企業参入が進み、中心を担う	25	11.2	14	12.7	3	10.3	0	0.0	7	10.9	1	14.3
特になし、又は分からない	53	23.8	26	23.6	10	34.5	6	46.2	10	15.6	1	14.3
その他	3	1.4	2	1.8	0	0.0	0	0.0	1	1.6	0	0.0
無回答	18	8.1	4	3.6	2	6.9	1	7.7	8	12.5	3	42.9

望ましい農業の担い手



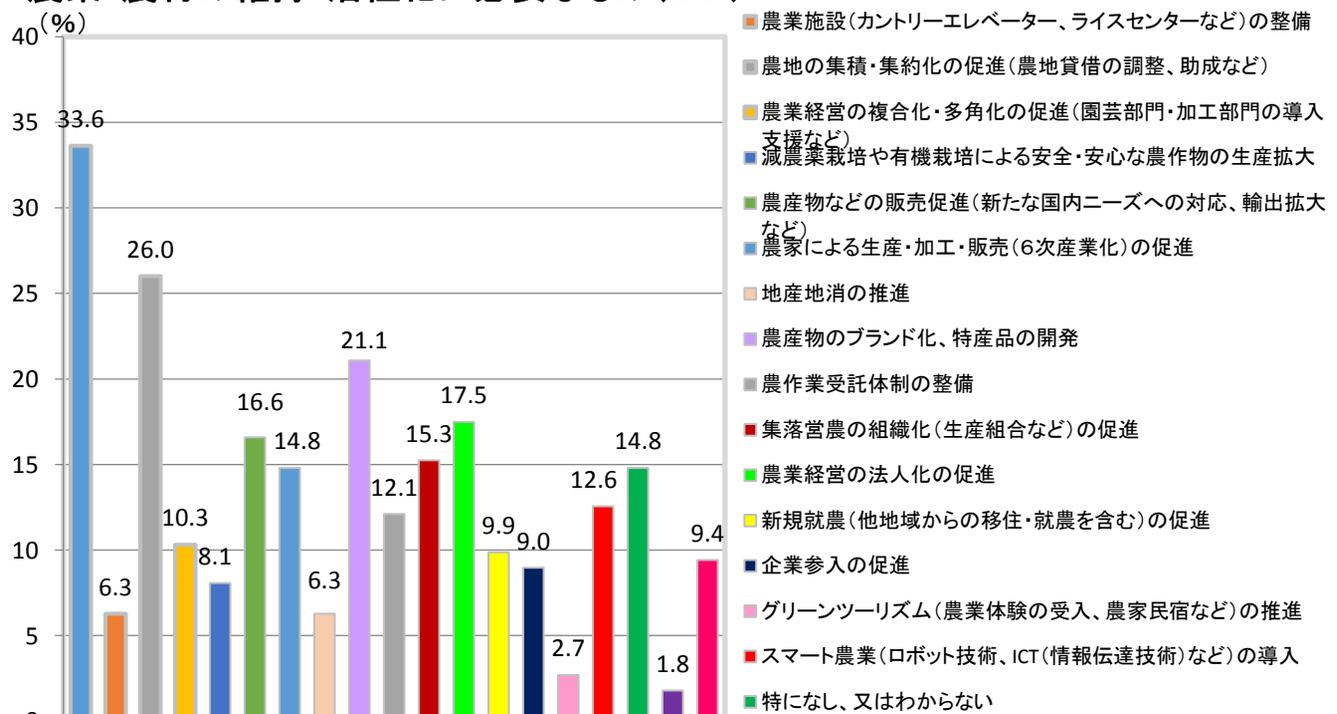
- ・「農業経営の法人化が進み、中心を担う」が32.7%と最も多く、次いで「集落営農の組織化が進み、地域内で支え合う」が17.9%となっている。

問37 今後、妙高市の農業・農村を維持・活性化するためには、どのような取組みが必要だと考えますか。(3つ)

(単位:人、%)

項目	妙高市		新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
農業生産基盤(ほ場、農道、用水路など)の整備・改善	75	33.6	32	29.1	13	44.8	4	30.8	25	39.1	1	14.3
農業施設(カントリーエレベーター、ライスセンターなど)の整備	14	6.3	5	4.6	2	6.9	0	0.0	5	7.8	2	28.6
農地の集積・集約化の促進(農地貸借の調整、助成など)	58	26.0	31	28.2	5	17.2	5	38.5	17	26.6	0	0.0
農業経営の複合化・多角化の促進(園芸部門・加工部門の導入支援など)	23	10.3	13	11.8	2	6.9	0	0.0	8	12.5	0	0.0
減農薬栽培や有機栽培による安全・安心な農作物の生産拡大	18	8.1	10	9.1	2	6.9	1	7.7	4	6.3	1	14.3
農産物などの販売促進(新たな国内ニーズへの対応、輸出拡大など)	37	16.6	24	21.8	2	6.9	2	15.4	7	10.9	2	28.6
農家による生産・加工・販売(6次産業化)の促進	33	14.8	19	17.3	5	17.2	2	15.4	6	9.4	1	14.3
地産地消の推進	14	6.3	10	9.1	1	3.5	1	7.7	1	1.6	1	14.3
農産物のブランド化、特産品の開発	47	21.1	31	28.2	5	17.2	1	7.7	10	15.6	0	0.0
農作業受託体制の整備	27	12.1	18	16.4	0	0.0	1	7.7	8	12.5	0	0.0
集落営農の組織化(生産組合など)の促進	34	15.3	13	11.8	2	6.9	3	23.1	16	25.0	0	0.0
農業経営の法人化の促進	39	17.5	18	16.4	2	6.9	1	7.7	18	28.1	0	0.0
新規就農(他地域からの移住・就農を含む)の促進	22	9.9	11	10.0	4	13.8	1	7.7	4	6.3	2	28.6
企業参入の促進	20	9.0	9	8.2	4	13.8	0	0.0	7	10.9	0	0.0
グリーンツーリズム(農業体験の受入、農家民宿など)の推進	6	2.7	3	2.7	1	3.5	0	0.0	2	3.1	0	0.0
スマート農業(ロボット技術、ICT(情報伝達技術)など)の導入	28	12.6	17	15.5	3	10.3	1	7.7	7	10.9	0	0.0
特になし、又はわからない	33	14.8	14	12.7	7	24.1	4	30.8	7	10.9	1	14.3
その他	4	1.8	3	2.7	1	3.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	21	9.4	6	5.5	3	10.3	1	7.7	8	12.5	3	42.9

農業・農村の維持・活性化に必要なもの(3つ)



・市全体及び地域別にみると、「農業生産基盤(ほ場、農道、用水路など)の整備・改善」が最も高くなっている。

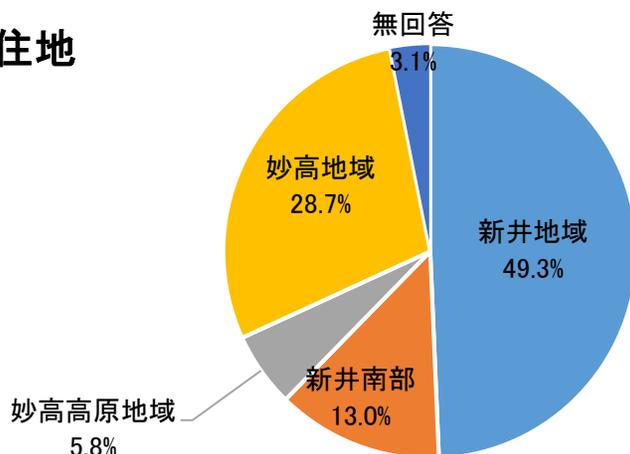
<<あなた自身のことについて、おたずねします>>

問38 あなたの住んでいる地域は、どこですか。

(単位:人、%)

項目	妙高市	
	人数	割合
新井地域	110	49.3
新井南部	29	13.0
妙高高原地域	13	5.8
妙高地域	64	28.7
無回答	7	3.1

回答者居住地

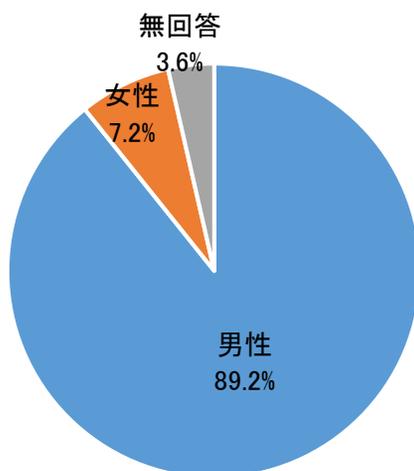


問39 あなたの性別は、どちらですか。

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答			
男性	199	89.2	101	91.8	28.0	96.6	9	69.2	60	93.8	1	14.3
女性	16	7.2	8	7.3	0.0	0.0	4	30.8	4	6.3	0	0.0
無回答	8	3.6	1	0.9	1.0	3.5	0	0.0	0	0.0	6	85.7

回答者性別



問40 あなたの年齢は、何歳ですか。

(単位:人、%)

項目	妙高市											
	新井地域		新井南部地域		妙高高原地域		妙高地域		無回答			
29歳以下	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30歳～39歳	1	0.5	1	0.9	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
40歳～49歳	13	5.8	5	4.6	2.0	6.9	0	0.0	6	9.4	0	0.0
50歳～59歳	35	15.7	20	18.2	6.0	20.7	2	15.4	7	10.9	0	0.0
60歳～69歳	70	31.4	36	32.7	7.0	24.1	8	61.5	19	29.7	0	0.0
70歳～79歳	80	35.9	43	39.1	10.0	34.5	3	23.1	23	35.9	1	14.3
80歳以上	17	7.6	4	3.6	4.0	13.8	0	0.0	9	14.1	0	0.0
無回答	7	3.1	1	0.9	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	85.7

回答者年齢層

